
easyHousing

環境設定マニュアル WindowsXP 編 第 1.0 版

2011年8月29日

日本電気株式会社

目 次

1	はじめに	2
2	利用者環境	3
2.1	Windows ユーザの権限について	3
3	電子証明書のインストール	4
4	インターネットエクスプローラの設定	7
4.1	Internet Explorer 6 の設定	8
4.2	Internet Explorer 7 の設定	16
4.3	Internet Explorer 8 の設定	24
5	必要ソフトウェアのセットアップ	32
5.1	easyHousing 電子署名ライブラリのインストール	32
5.2	JRE のインストール	42
5.2.1	JRE1.6 のインストール手順	44
5.3	Adobe Reader のインストール	46

1 はじめに

このマニュアルは、本サービス利用にあたり事前に準備が必要な項目を説明します。

- ・利用者環境の確認
- ・電子証明書のインストール
- ・インターネットエクスプローラの設定
- ・必要ソフトウェア（電子署名ライブラリ、JRE、Adobe Reader）のセットアップ

※このマニュアルは、WindowsXP を対象としています。

2 利用者環境

2.1 Windows ユーザの権限について

本サービス利用にあたり、Windows ユーザの権限に制限はありません。

しかし、事前準備にあたり、Windows ユーザは下記の権限を所有している必要があります。

○…Administrator 権限必要 ×…Administrator 権限不要

	電子証明書の インストール	インターネット エクスプロー ラーの設定	電子署名 ライブラリの セットアップ	JRE の セットアップ	Adobe Reader の セットアップ
初めて設定する場合 (初回設定ユーザ)	×	×	○	○	○
同一 PC 上で、複数の Windows ユーザに対し て設定する場合 (初回設定ユーザ以外)	×	×	× (※1)	× (※2)	× (※2)

※1 インストール時に、ログインユーザでインストールするか、管理者権所有ユーザでインストールするかの確認メッセージが表示されます。

ここでは[ログインユーザ](#)でインストール作業を行ってください。

※2 初回インストール時に、管理者権所有ユーザでインストールした場合は、セットアップは不要です。

3 電子証明書のインストール

電子証明書のインストール手順を説明します。

- ※ 本作業は、発注処理・請負処理の契約行為を行う端末に必要な作業です。
参照するだけであれば不要です。

●用意するもの

- *1 「easyHousing 電子証明書」のCD-ROM
- *2 「証明書パスワード (PINコード)」を記載している葉書

①電子証明書のCD-ROM (*1) をドライブにセットしてください。

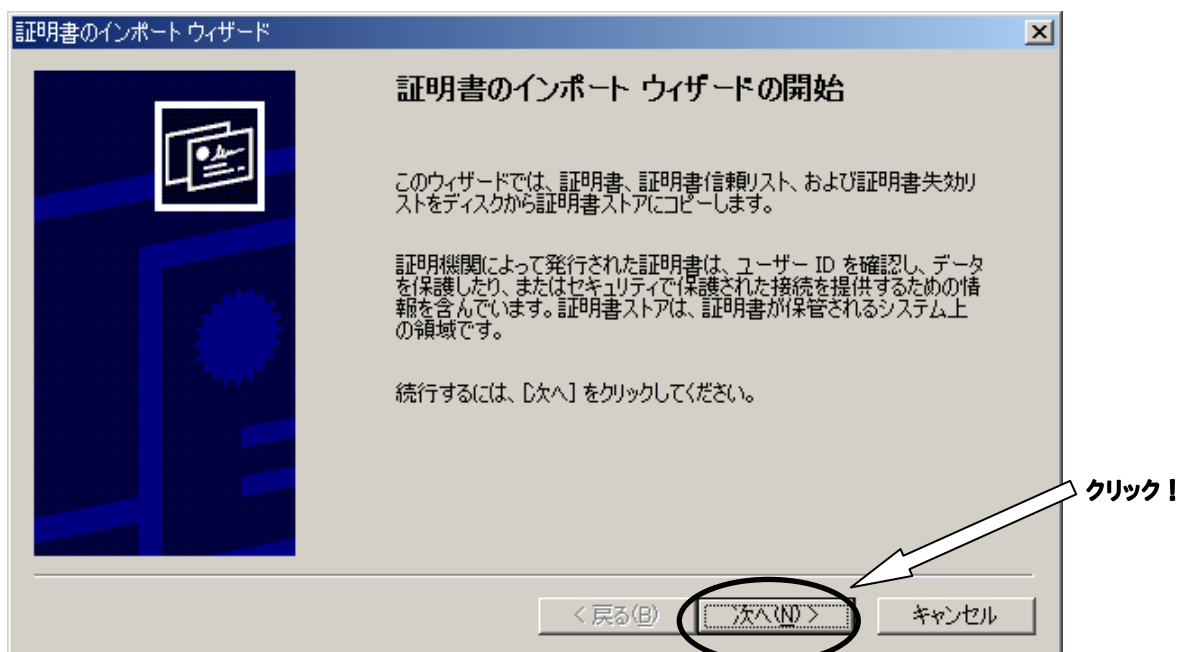
「CERT_xxxxxx.p12」をダブルクリックし、セットアップを開始します。

◆メモ◆

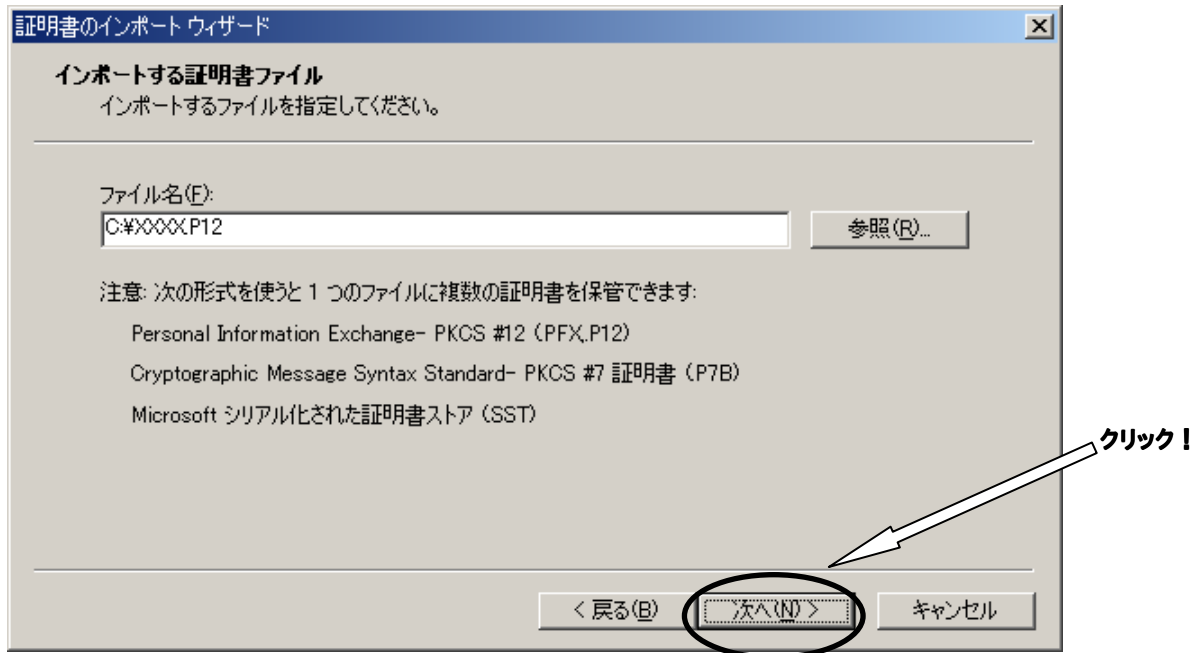
オートラン機能が有効なシステムでは、CD-ROM の内容が自動的に読込まれ 下図の画面が表示されます。

オートランに対応していないシステムや、ファイルを指定してインストールする場合は、エクスプローラから CD-ROM ドライブを開いていただければ同様な操作ができます。

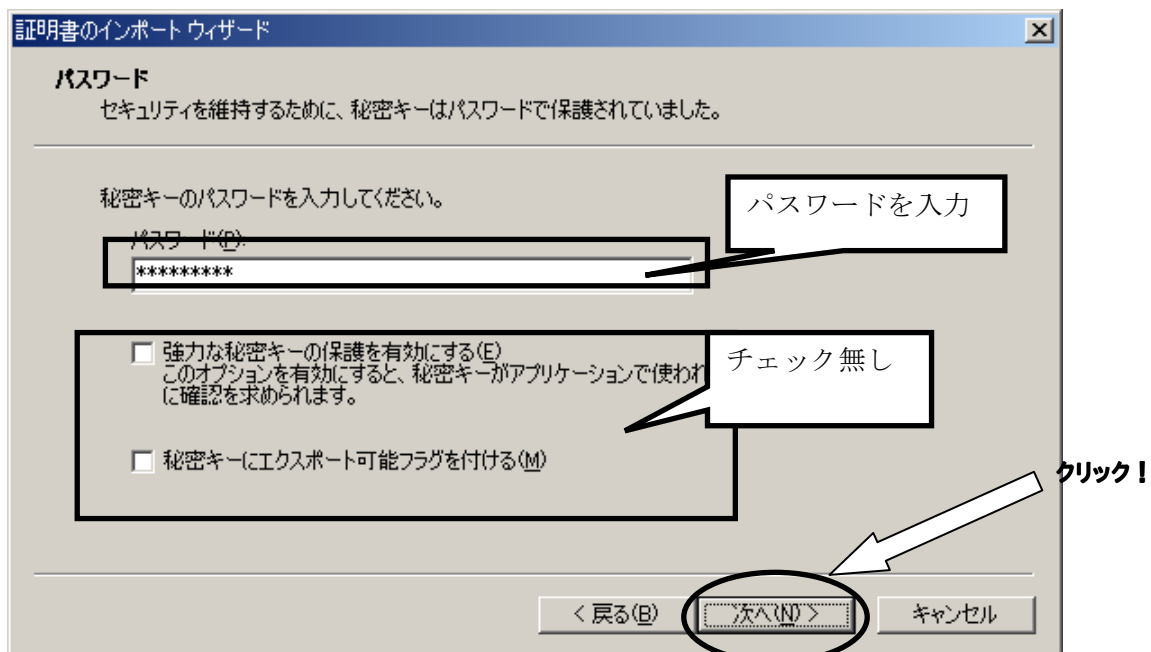
②「証明書のインポートウィザード」が表示されるので、『次へ』ボタンをクリックします。



③<インポートする証明書ファイル>画面が表示されます。『次へ』ボタンをクリックします。



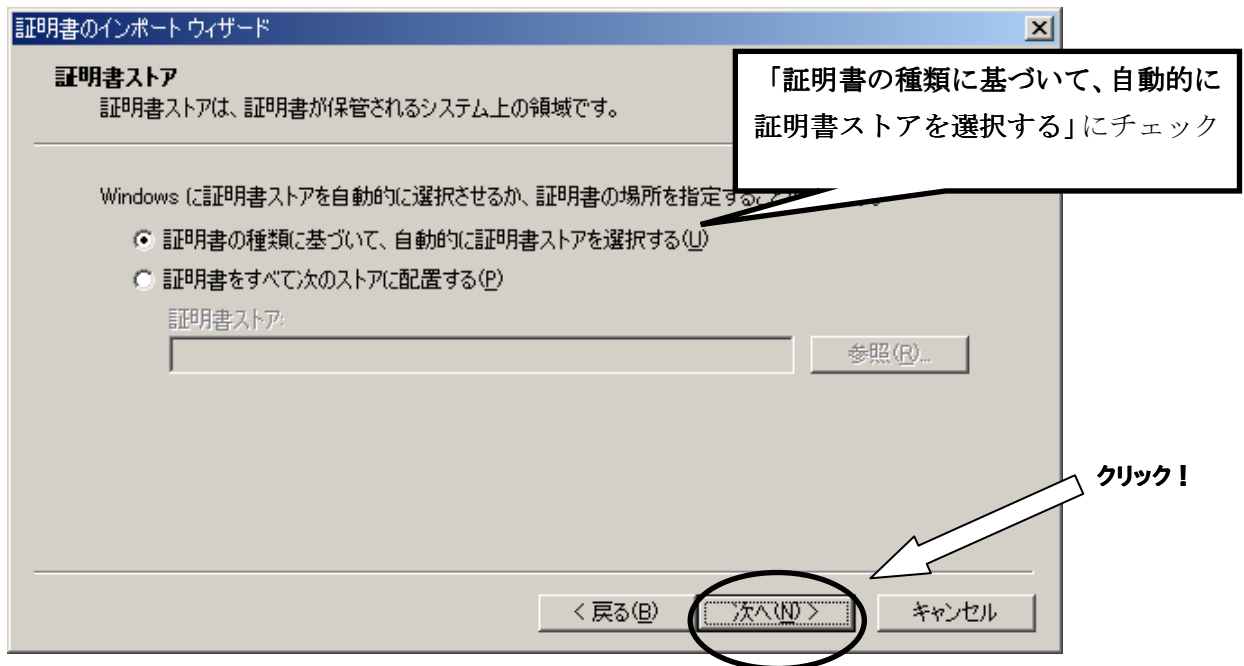
④「パスワード」画面で、「証明書パスワード（PINコード）」の葉書（*2）に記載されているパスワードを入力し、チェックボックスにチェックが無いことを確認し、『次へ(N)』ボタンをクリックします。



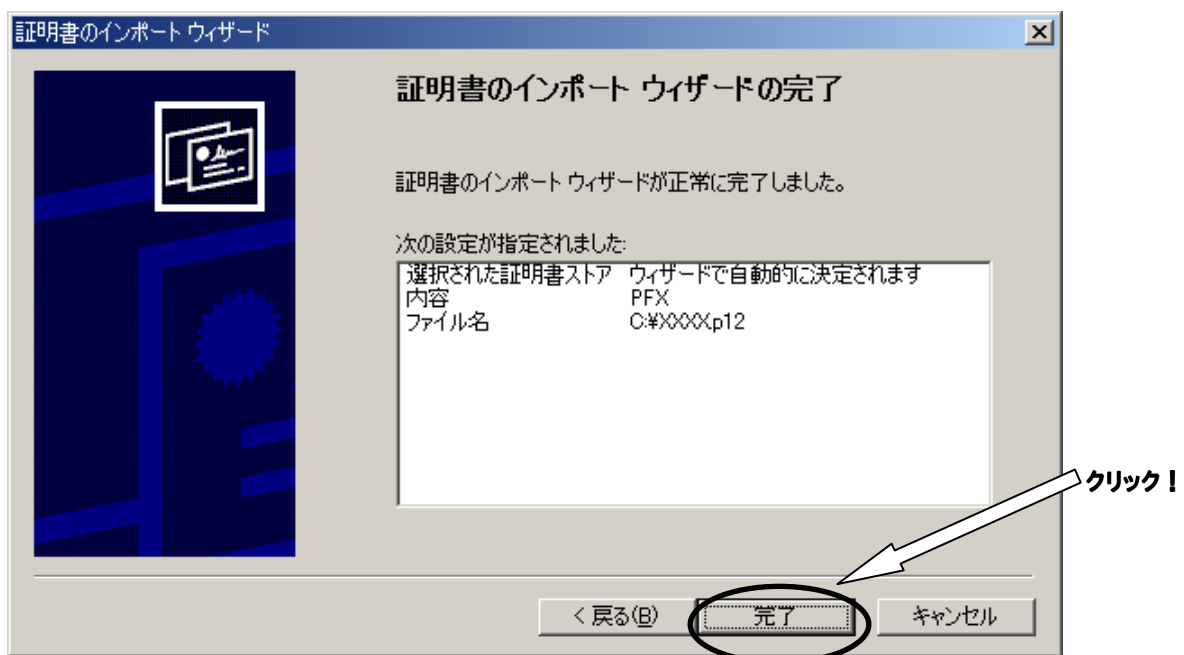
★注意★

- ・パスワードは「大文字」「小文字」を区別しています。葉書に表記されている通りに入力を行ってください。
- ・パスワードを打つと全ての文字が「*」で表示されますので、お間違えの無いように入力を行ってください。

- ⑤ <証明書ストア>画面では、「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択し、『次へ(N)』ボタンをクリックします。



- ⑥ <証明書インポート ウィザードの完了>画面では、『完了』をクリックします。



★注意★

電子証明書の保管庫は Windows の証明書ストア“個人”になるので、発注/請負を行うには、電子証明書をインストールした際のユーザーアカウントで Windows にログインしておく必要があります。

4 インターネットエクスプローラの設定

本サービスでは以下の設定を推奨しますが、セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

★ 注意 ★

Cookie 設定方法は、ご利用の Internet Explorer のバージョンによって異なります。

Internet Explorer 6 の場合は、8～15 ページを参照してください。

Internet Explorer 7 の場合は、16～23 ページを参照してください。

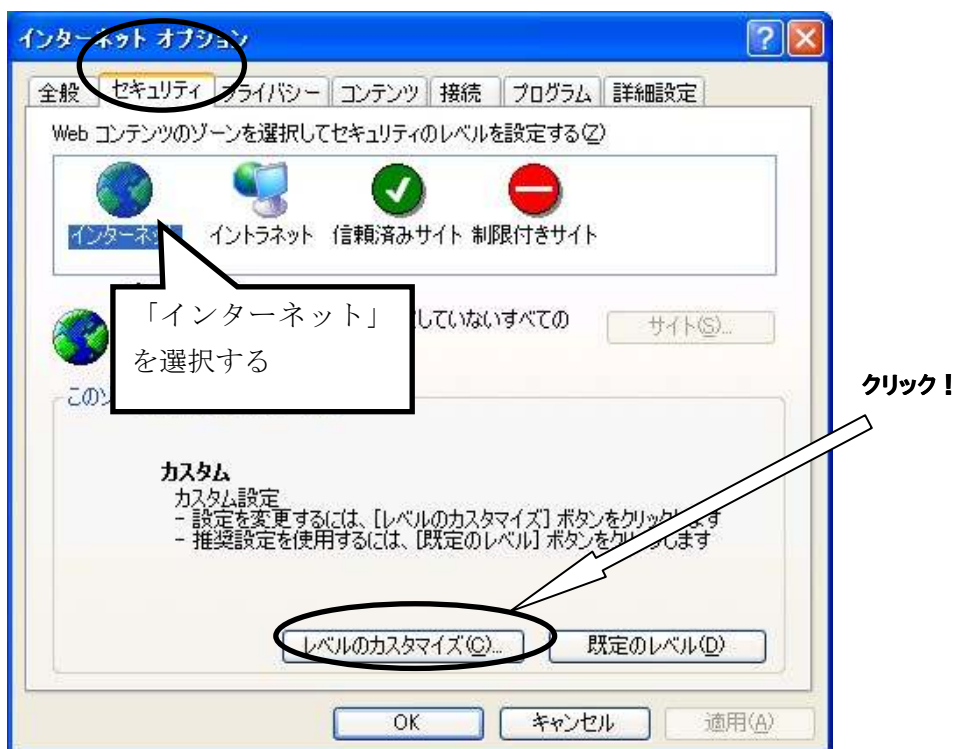
Internet Explorer 8 の場合は、24～31 ページを参照してください。

4.1 Internet Explorer 6 の設定

- ① メニューバーの【ツール】－【インターネットオプション】を開きます。



- ② <インターネットオプション>画面が表示されますので、[セキュリティ] タブを選択します。
「インターネット」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックして下さい。

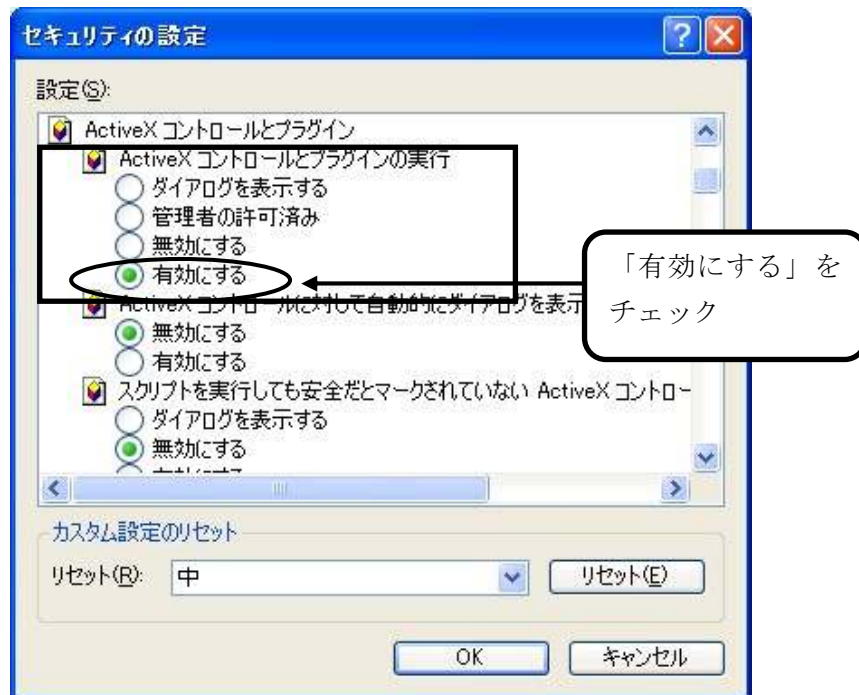


③<セキュリティの設定>画面が表示されます。

ActiveX コントロールとプラグインの設定を行います。

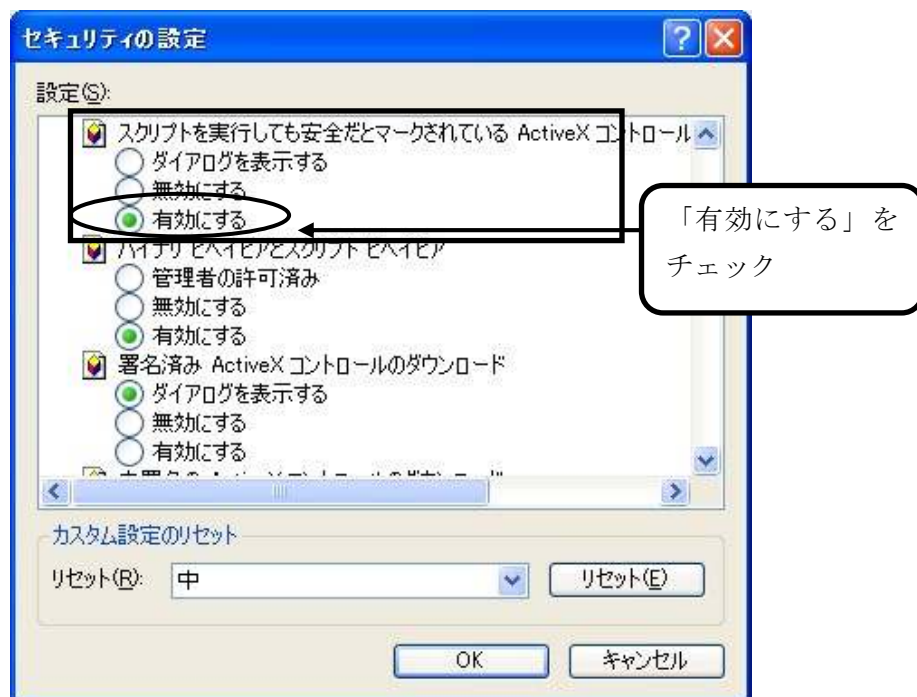
●ActiveX コントロールとプラグインの実行

→「有効にする」にチェックします。



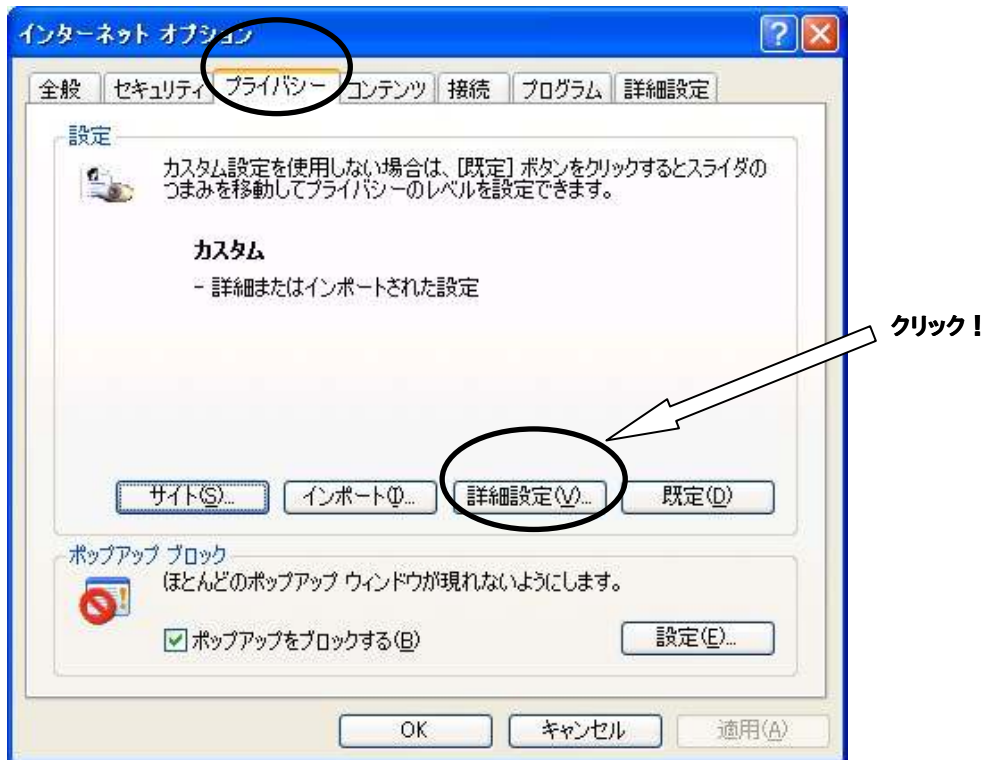
●スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行

→「有効にする」にチェックします。



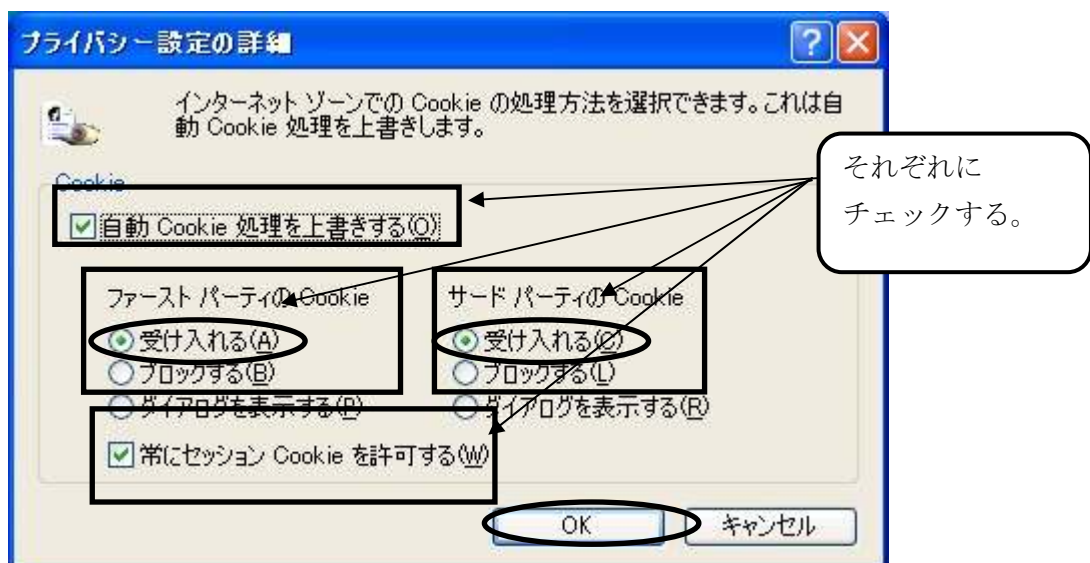
④Cookie の設定を行います。

1. <インターネットオプション>の [プライバシー] タブを選択し、『詳細設定』ボタンをクリックします。



2. <プライバシー設定の詳細>画面で以下の設定を行い、『OK』ボタンをクリックします。

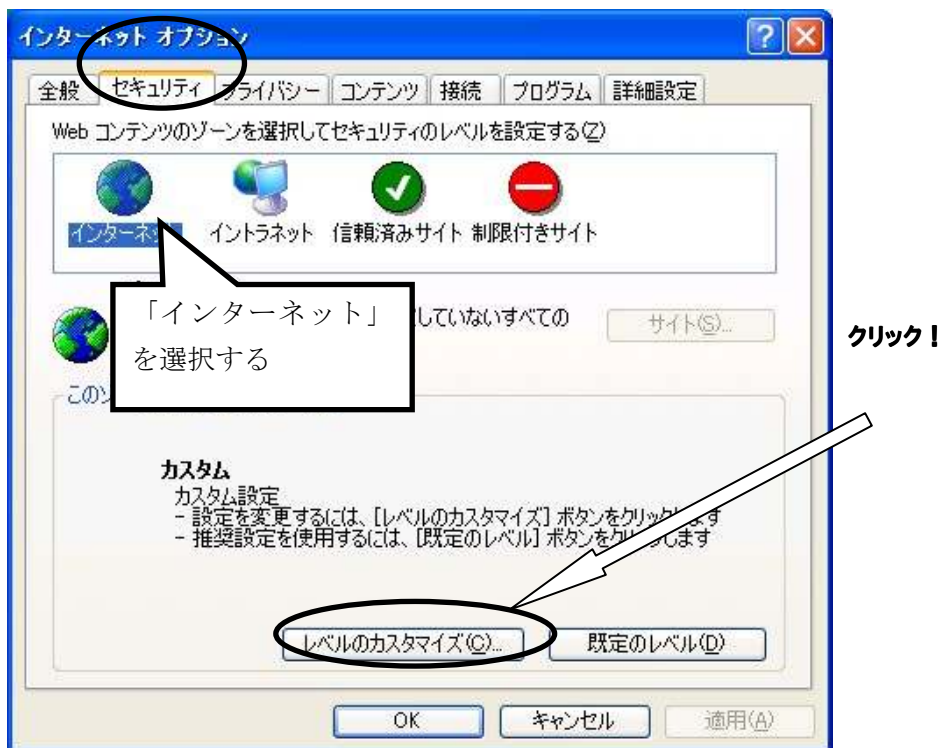
- 「自動 Cookie 処理を上書きする」→チェックします。
- ファーストパーティの Cookie →「受け入れる」にチェックします。
- サードパーティの Cookie →「受け入れる」にチェックします。
- 「常にセッション Cookie を許可する」→チェックします。



⑤スクリプトの設定を行います。

<インターネットオプション>画面に戻ったら、[セキュリティ] タブを選択します。

「インターネット」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックして下さい。



<セキュリティの設定>画面で、以下の設定を行います。

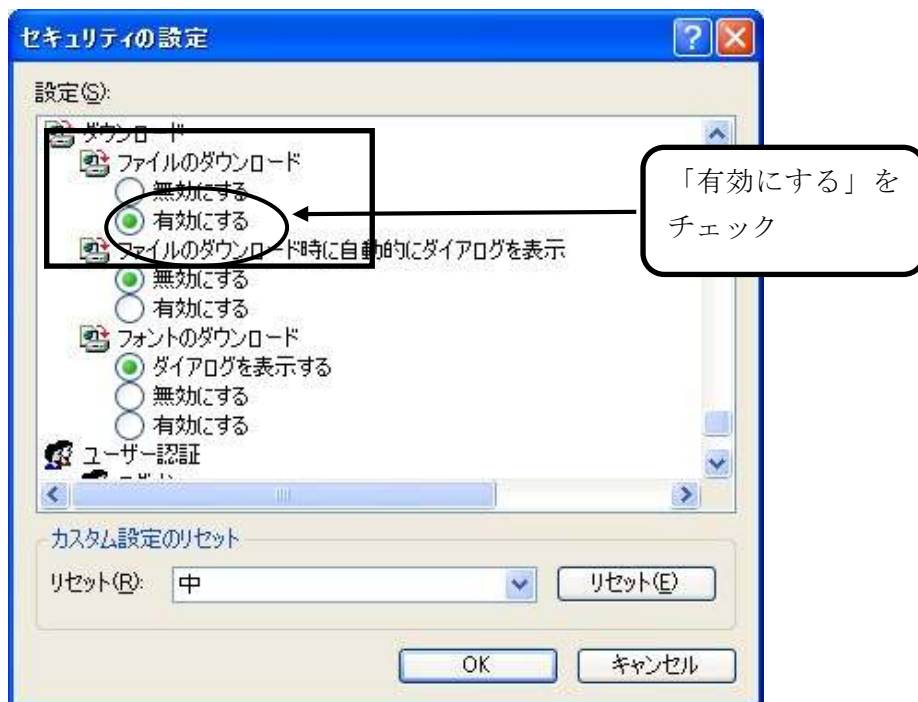
●アクティブスクリプト

→「有効にする」にチェックします。



⑥ダウンロードの設定を行います。

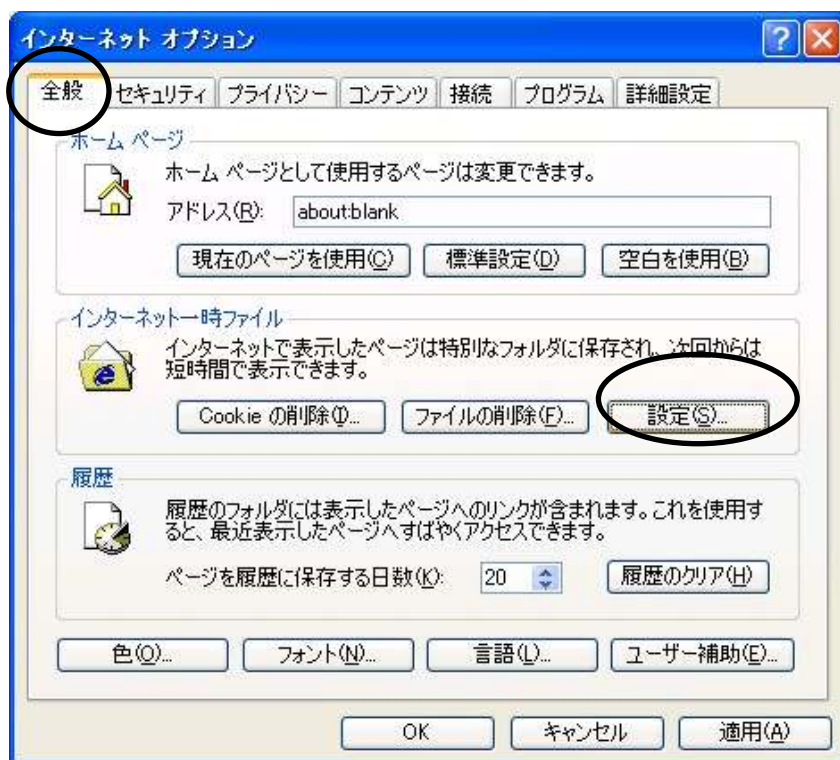
- ファイルのダウンロード→「有効にする」にチェックします。



⑦『OK』ボタンをクリックします。



⑧<インターネットオプション>画面で「全般」タブを選択し、『設定』ボタンをクリックしてください。

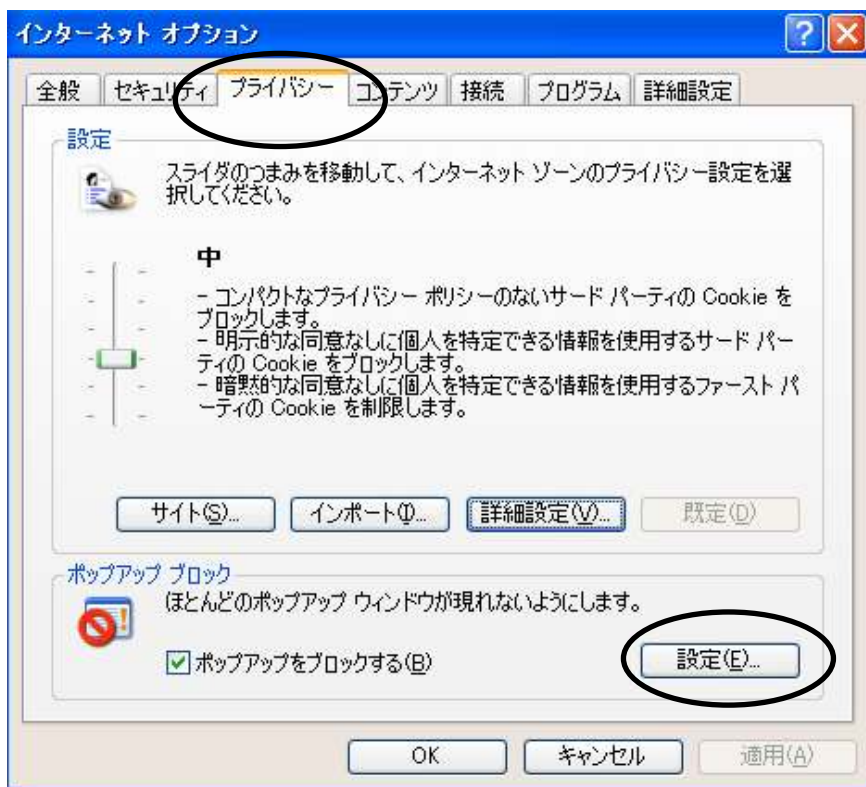


⑨<設定>画面で、「保存しているページの新しいバージョンの確認」の「ページを表示するごとに確認する」にチェックし、『OK』ボタンをクリックします。

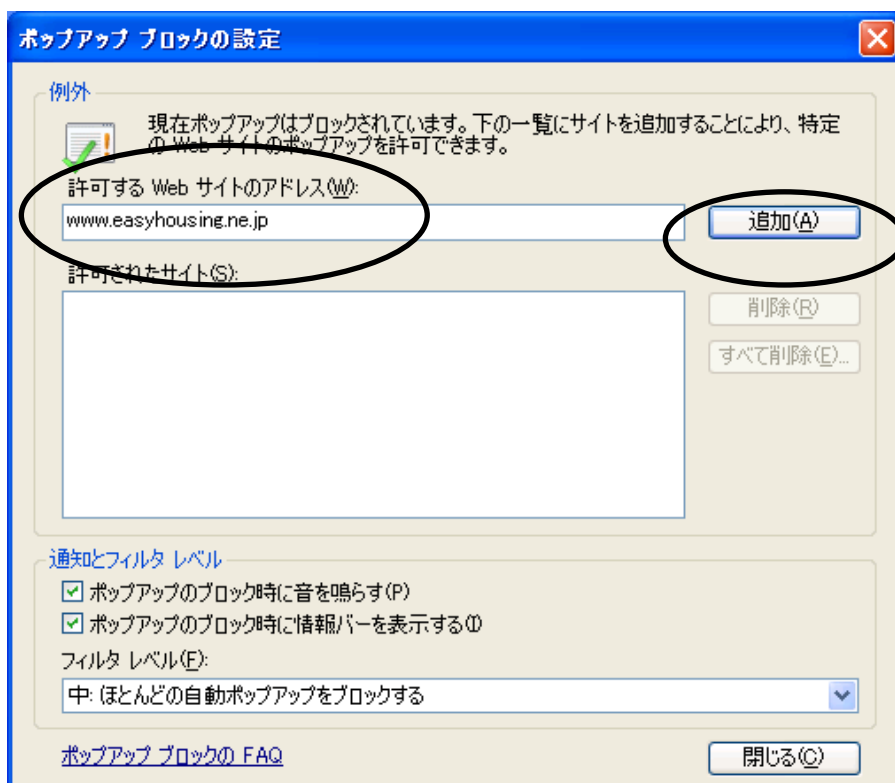


「ページを表示するごとに確認する」にチェック

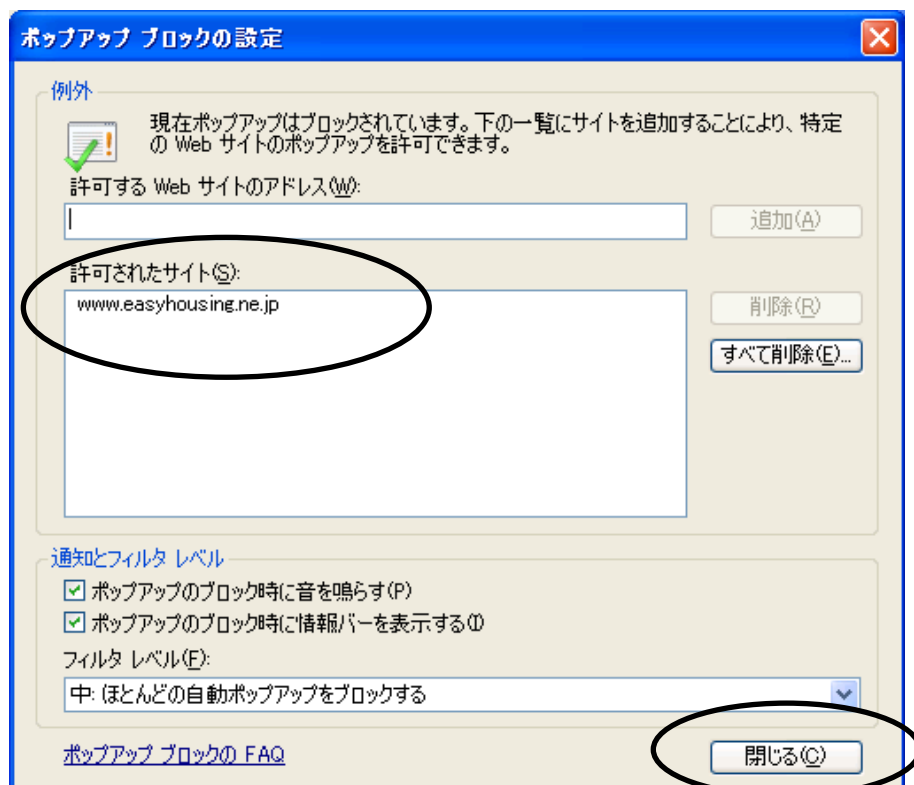
- ⑩<インターネットオプション>画面で「プライバシー」タブを選択し、『設定』ボタンをクリックしてください。



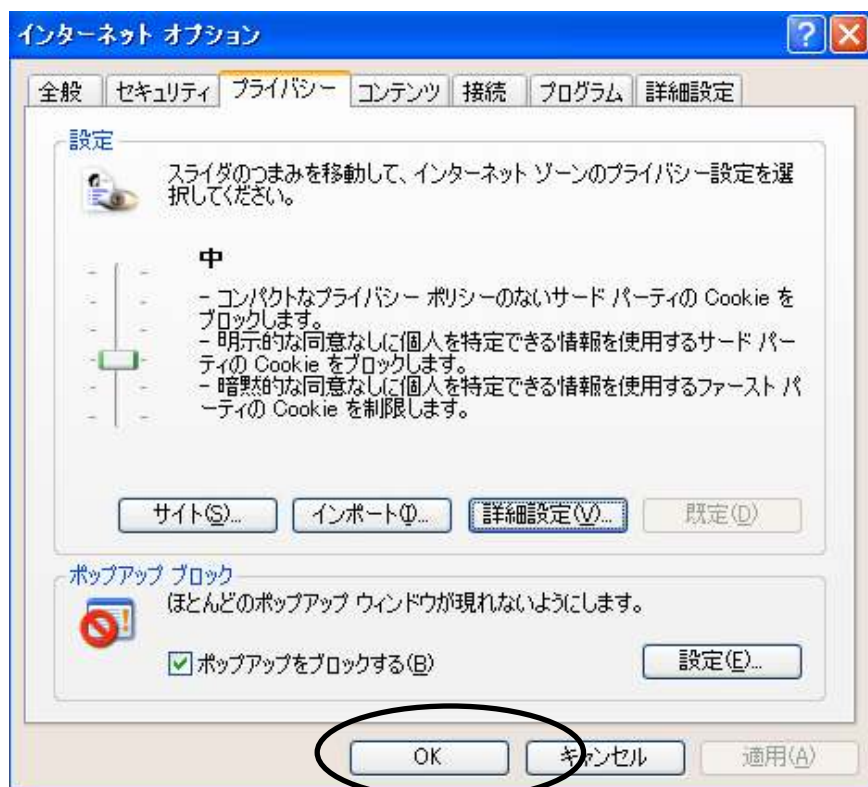
- ⑪<ポップアップブロックの設定>画面が表示されるので、「許可する WEB サイトのアドレス」に「www.easyhousing.ne.jp」と入力し追加ボタンを押下してください。



- ⑫ 「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、「閉じる」ボタンを押下してください。



- ⑬ <インターネットオプション>画面に戻ったら、『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定は終了です。

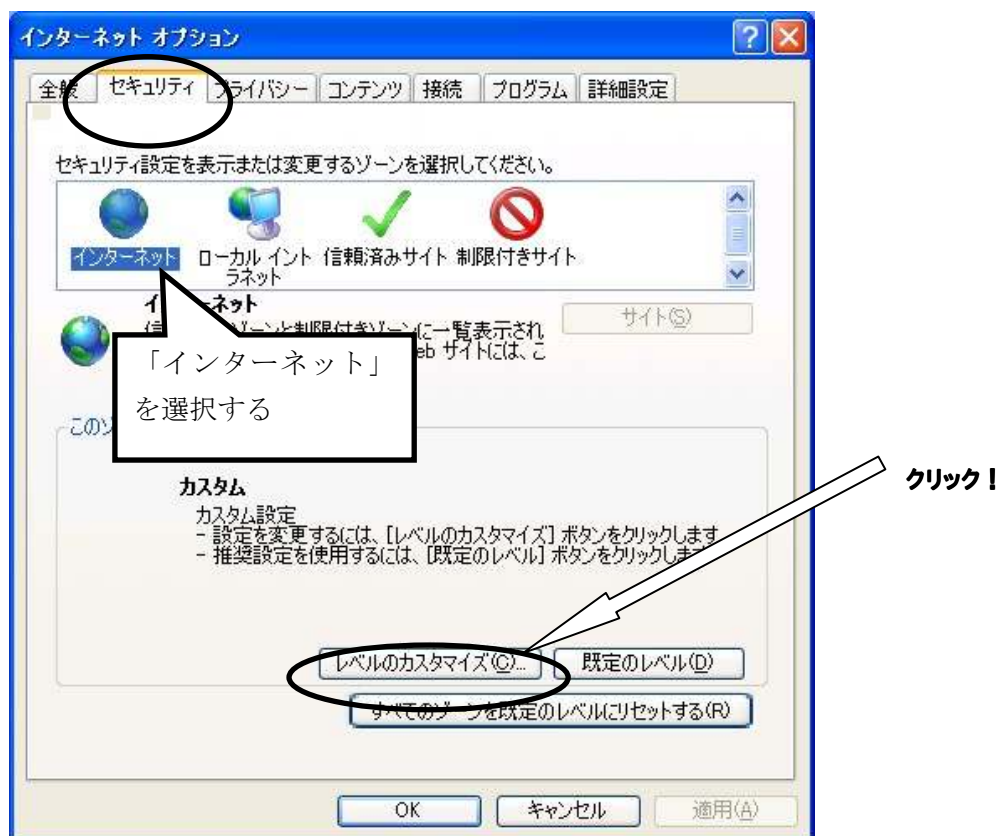


4.2 Internet Explorer 7 の設定

- ①メニューバーの【ツール】－【インターネットオプション】を開きます。
 (メニューバーが表示されていない場合は、Alt キーを押下すると表示されます)



- ②＜インターネットオプション＞画面が表示されますので、[セキュリティ] タブを選択します。
 「インターネット」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックして下さい。

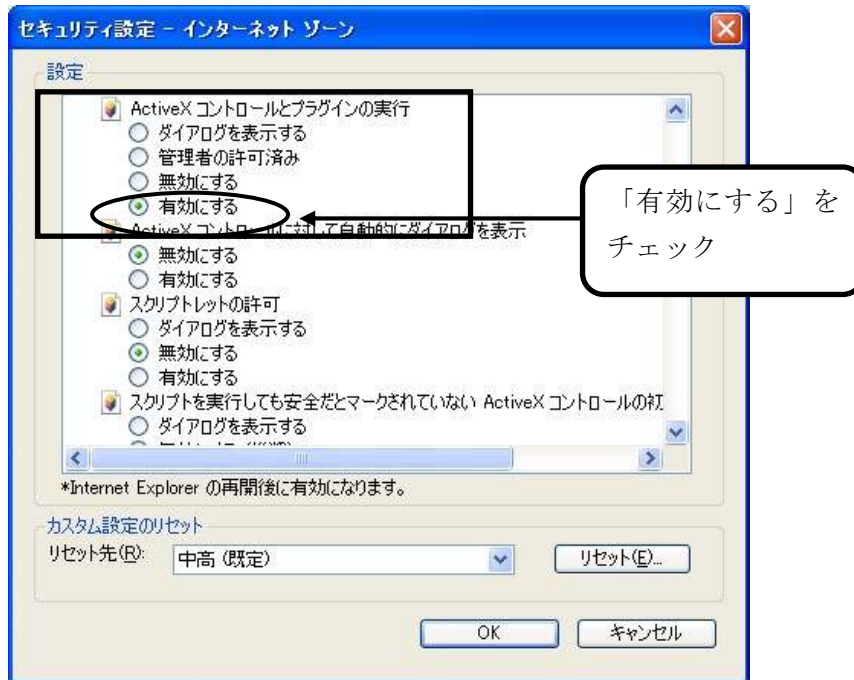


③<セキュリティ設定>画面が表示されます。

ActiveX コントロールとプラグインの設定を行います。

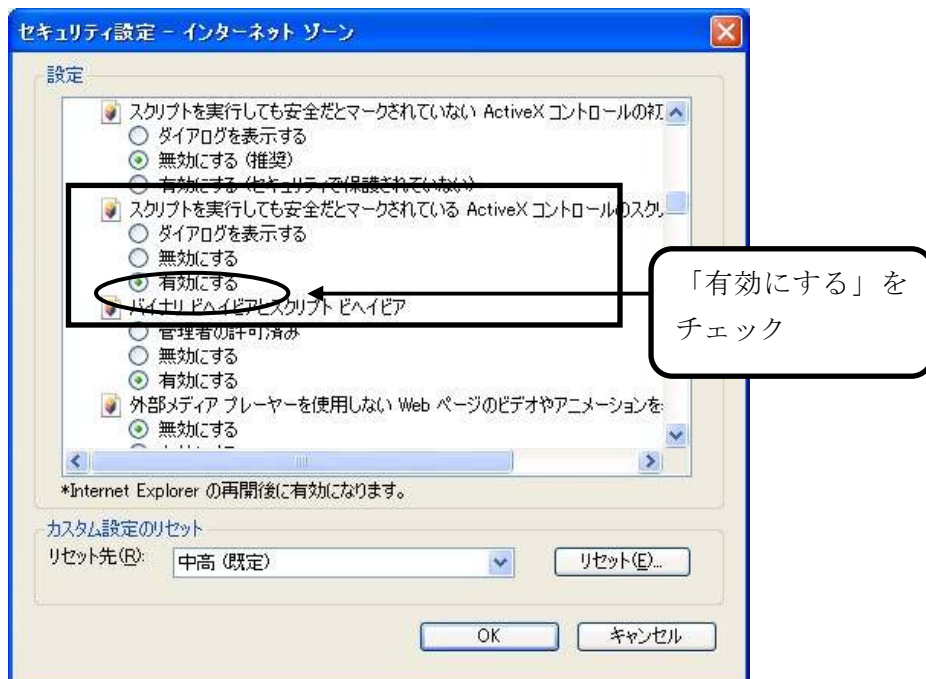
●ActiveX コントロールとプラグインの実行

→「有効にする」にチェックします。



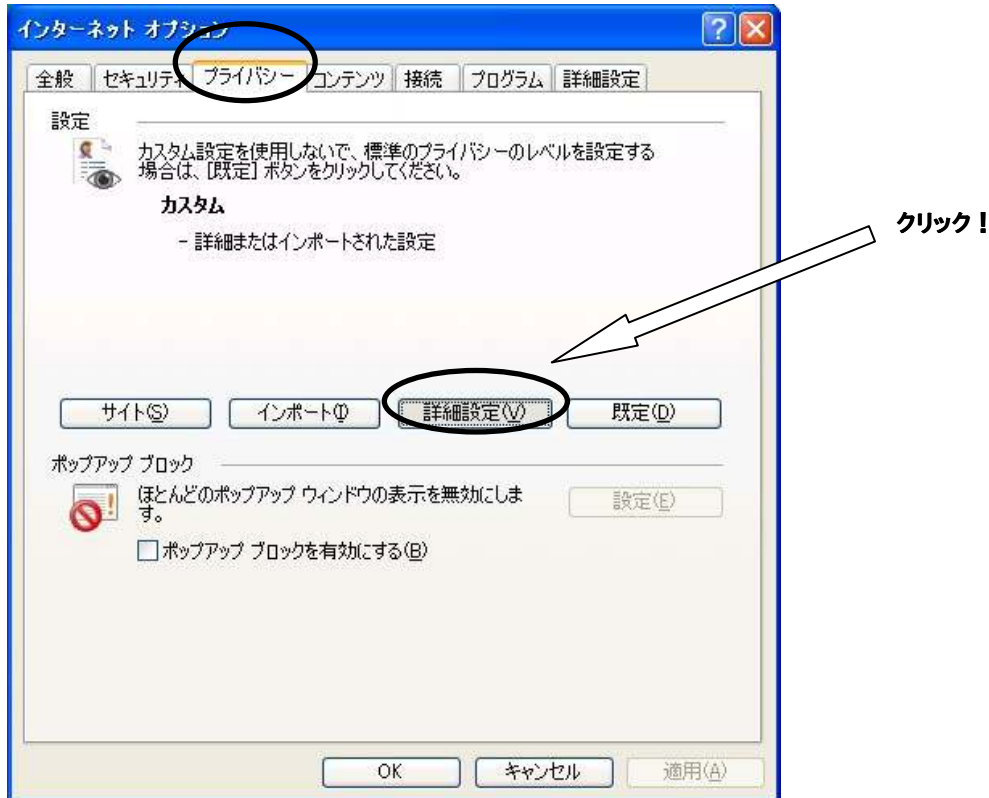
●スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行

→「有効にする」にチェックします。



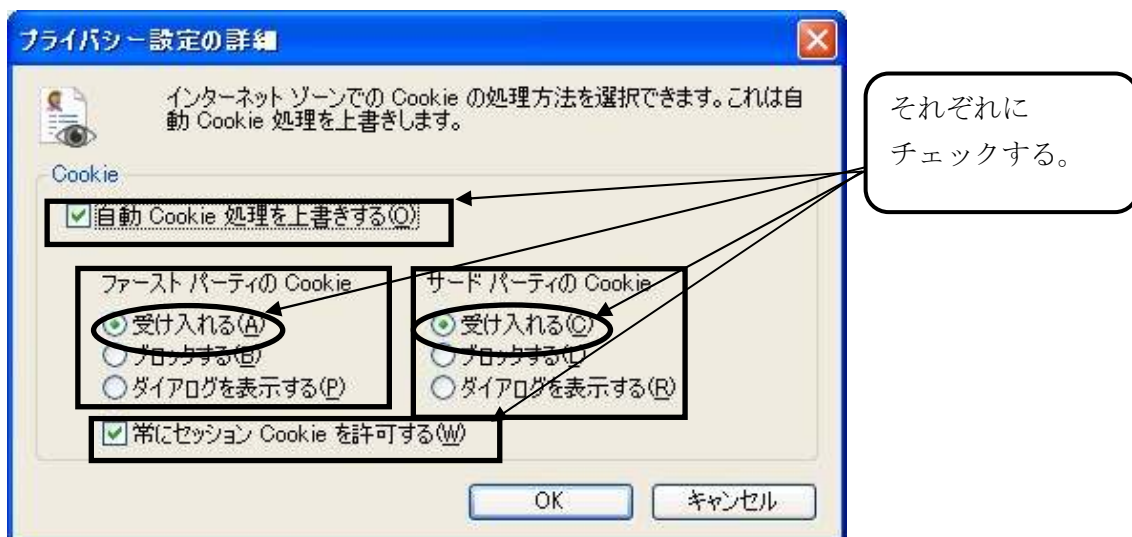
④Cookie の設定を行います。

1. <インターネットオプション>の [プライバシー] タブを選択し、『詳細設定』ボタンをクリックします。

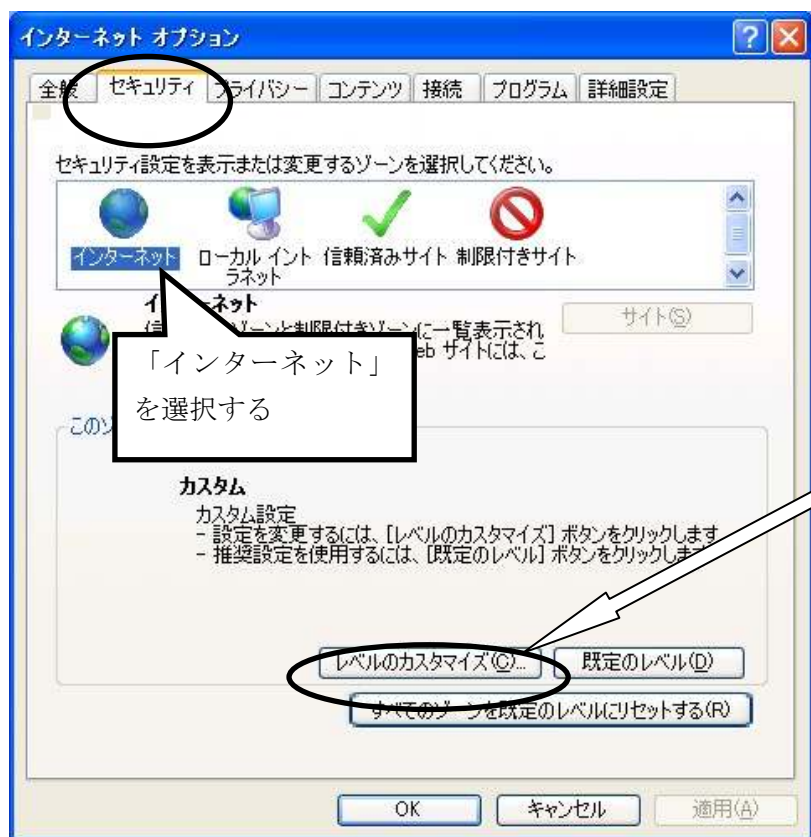


2. <プライバシー設定の詳細>画面で以下の設定を行い、『OK』ボタンをクリックします。

- 「自動 Cookie 処理を上書きする」→チェックします。
- ファーストパーティの Cookie →「受け入れる」にチェックします。
- サードパーティの Cookie →「受け入れる」にチェックします。
- 「常にセッション Cookie を許可する」→チェックします。

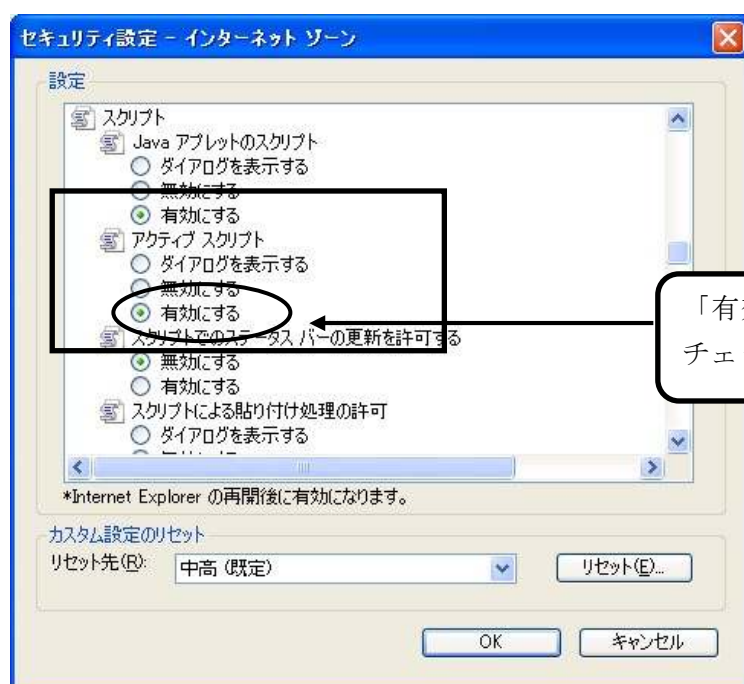


- ⑤<インターネットオプション>画面に戻ったら、[セキュリティ] タブを選択します。
「インターネット」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックして下さい。



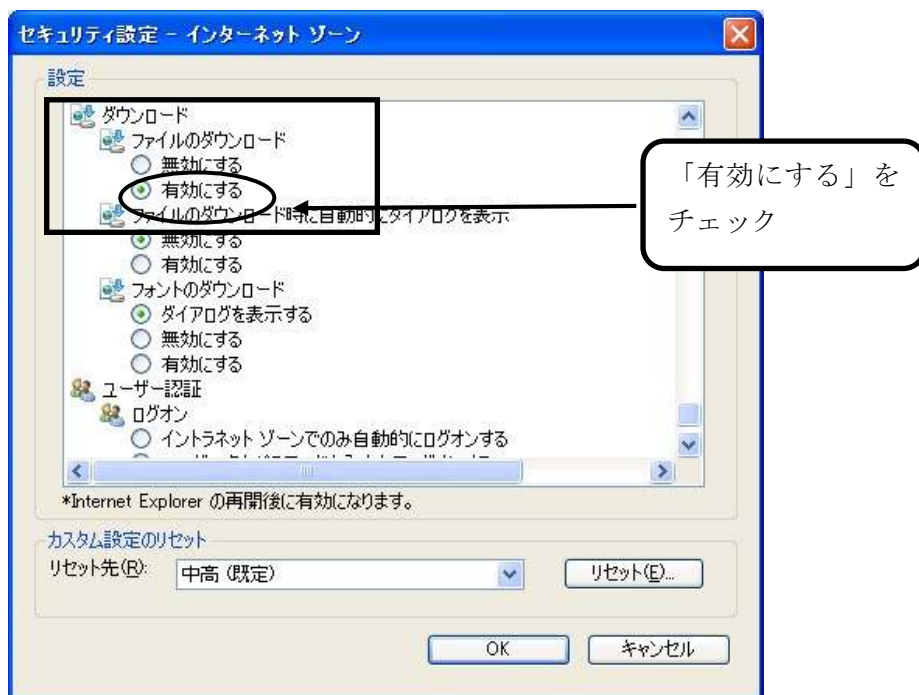
●アクティブスクリプト

→「有効にする」にチェックします。

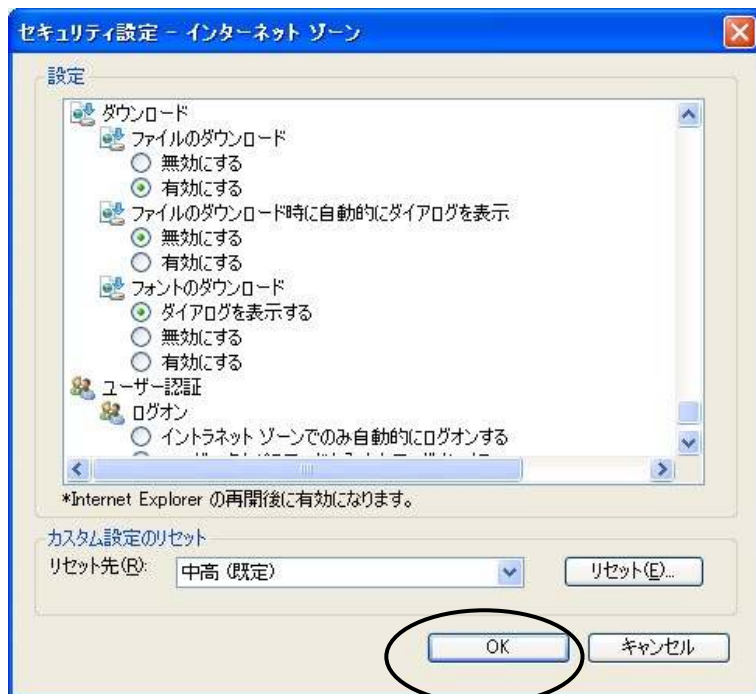


●ファイルのダウンロード

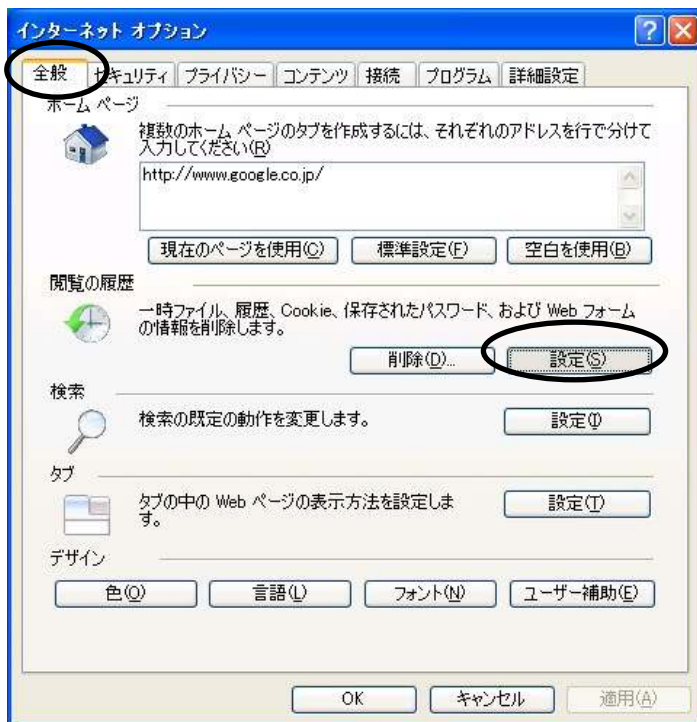
→「有効にする」にチェックします。



⑥『OK』ボタンをクリックします。



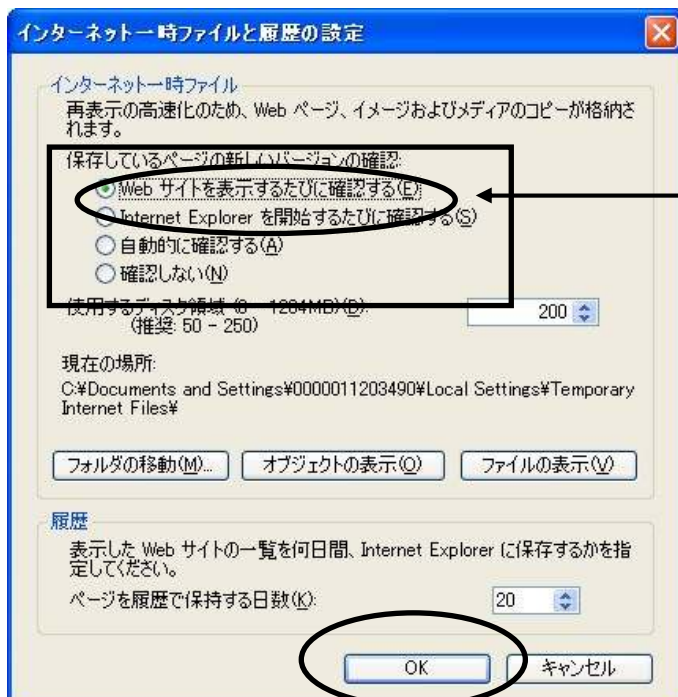
- ⑦<インターネットオプション>画面で「全般」タブを選択し、『閲覧の履歴』の『設定』ボタンをクリックしてください。



- ⑧「インターネット一時ファイルと履歴の設定」画面が表示されます。

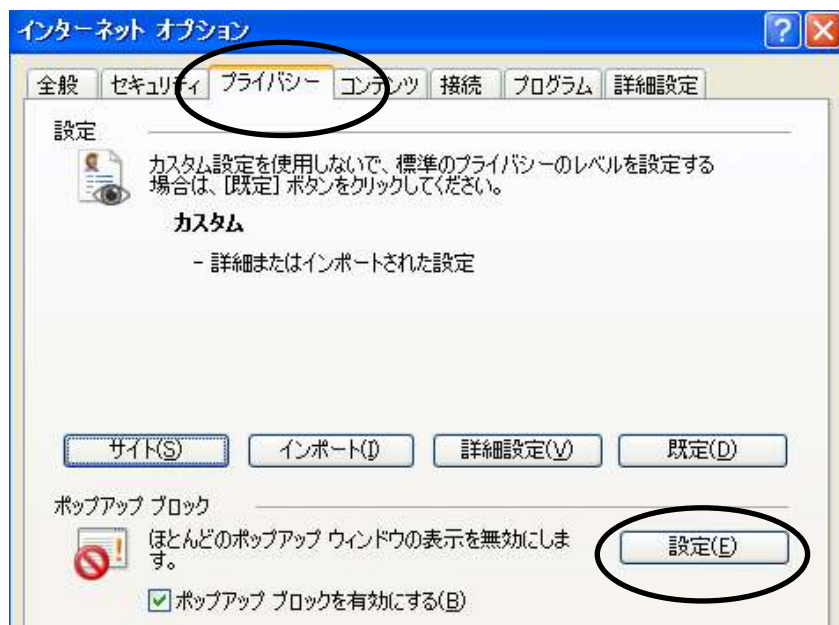
●保存しているページの新しいバージョンの確認

「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェックし、『OK』ボタンをクリックします。

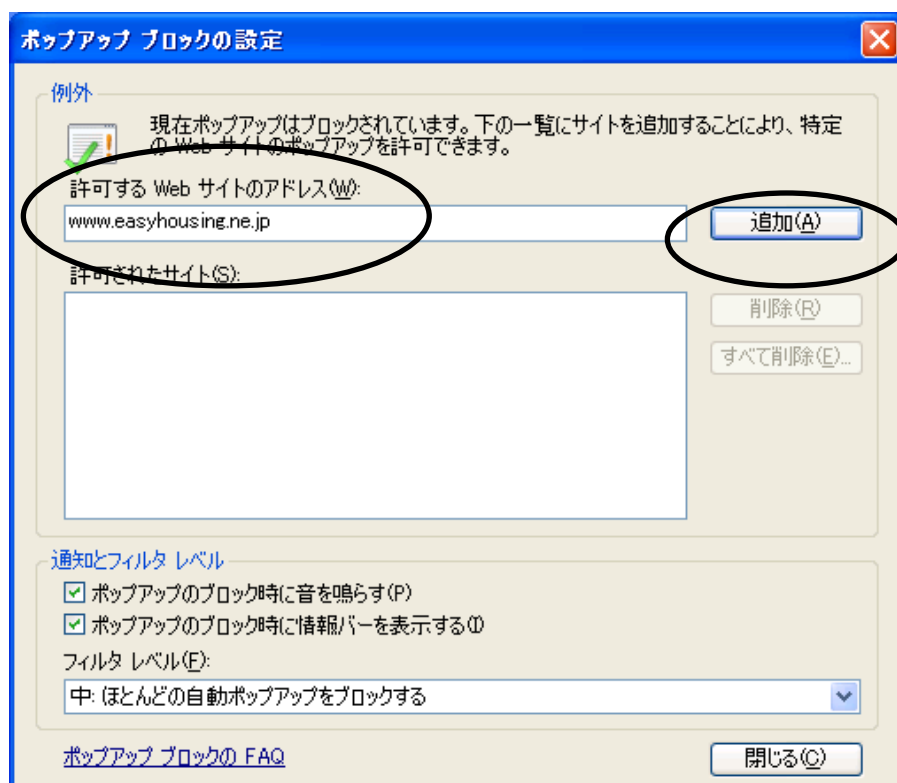


「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェック

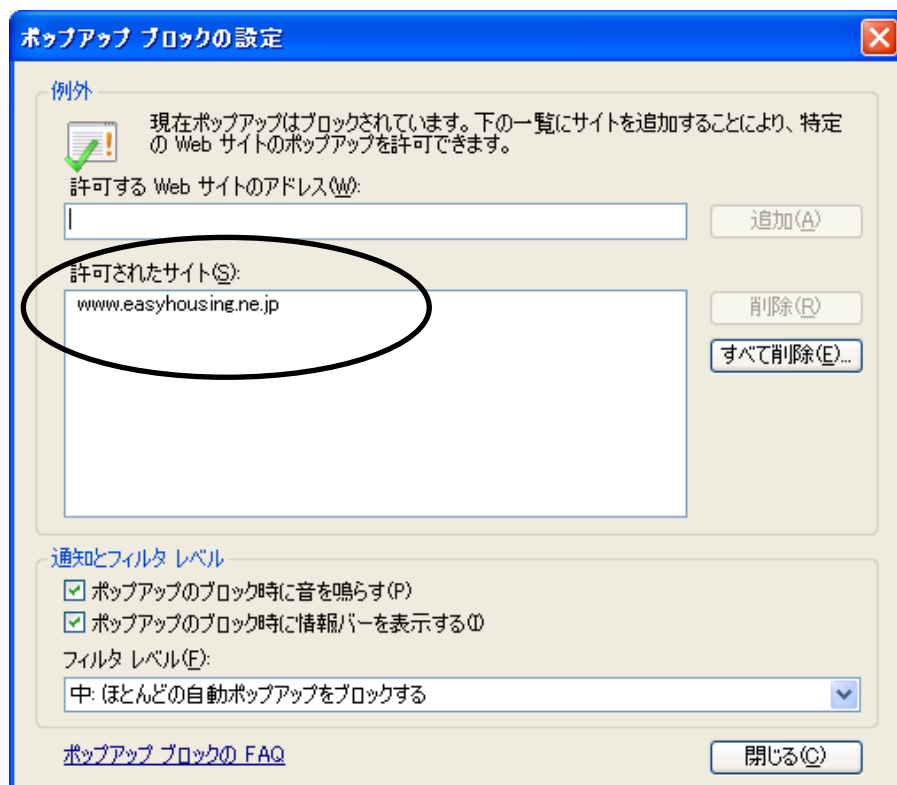
- ⑨<インターネットオプション>画面で「プライバシー」タブを選択し、『設定』ボタンをクリックしてください。



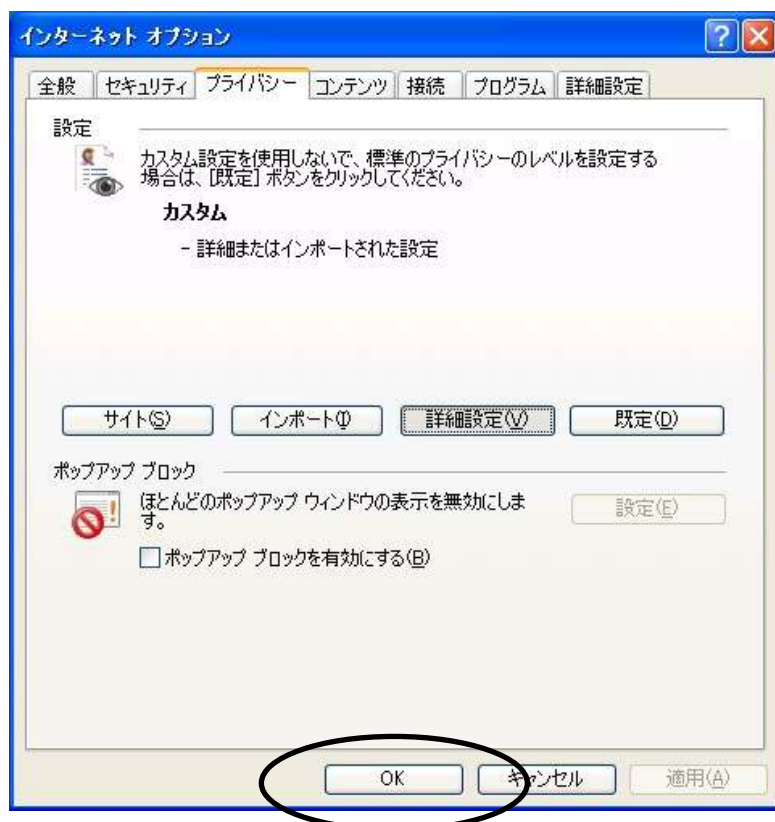
- ⑩ポップアップブロックの設定画面が表示されるので、ここで「許可する WEB サイトのアドレス」に「www.easyhousing.ne.jp」と入力し追加ボタンを押下してください。



- ⑪ 「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、「閉じる」ボタンを押下してください。



- ⑫ <インターネットオプション>画面に戻ったら、『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定は終了です。



4.3 Internet Explorer 8 の設定

- ① メニューバーの【ツール】－【インターネットオプション】を開きます。

(メニューバーが表示されていない場合は、Alt キーを押下すると表示されます)



- ② <インターネットオプション>画面が表示されますので、[セキュリティ] タブを選択します。

「インターネット」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックして下さい。

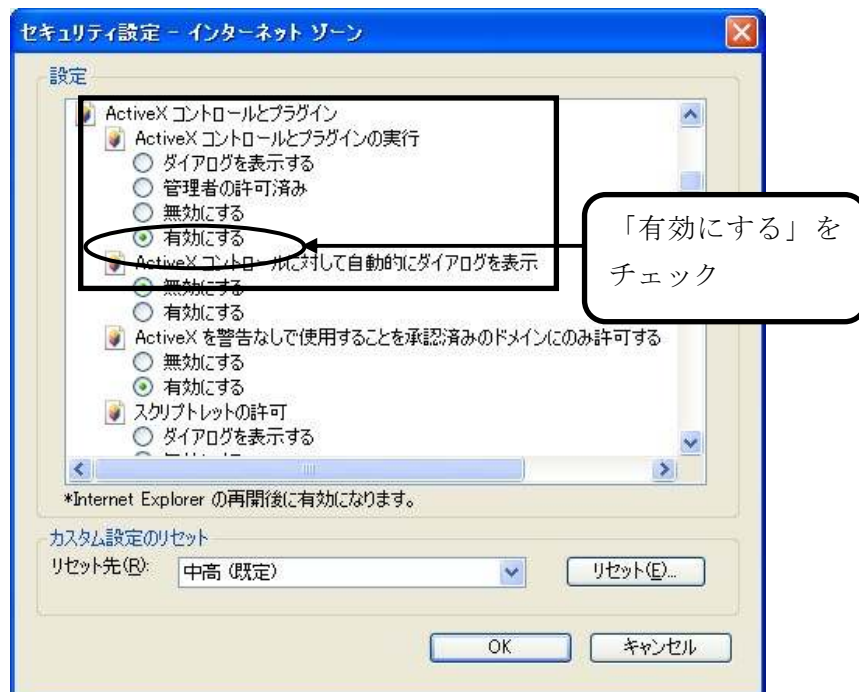


③<セキュリティ設定>画面が表示されます。

ActiveX コントロールとプラグインの設定を行います。

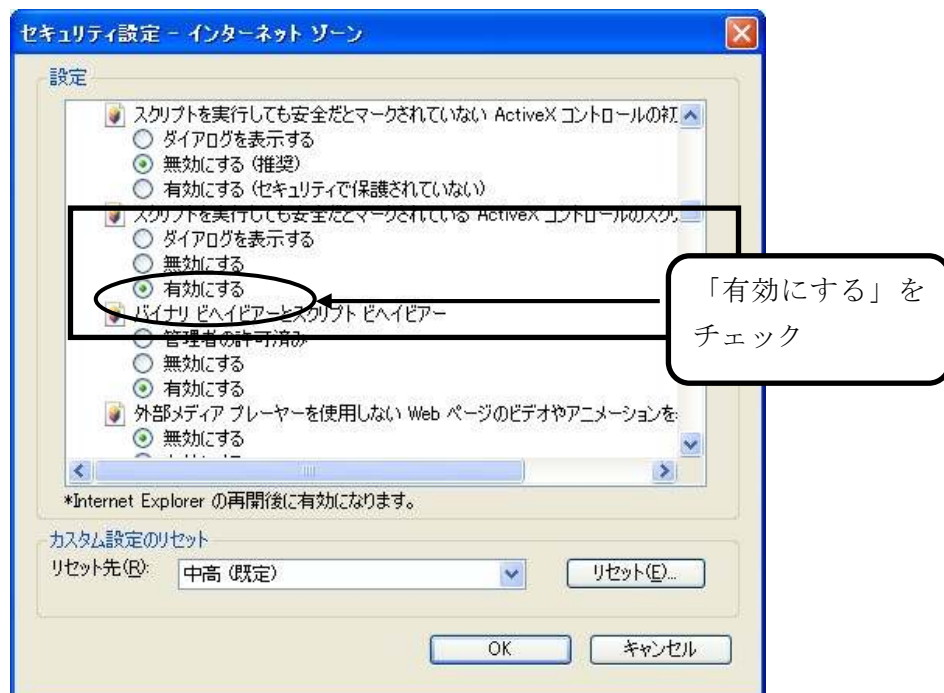
●ActiveX コントロールとプラグインの実行

→「有効にする」にチェックします。



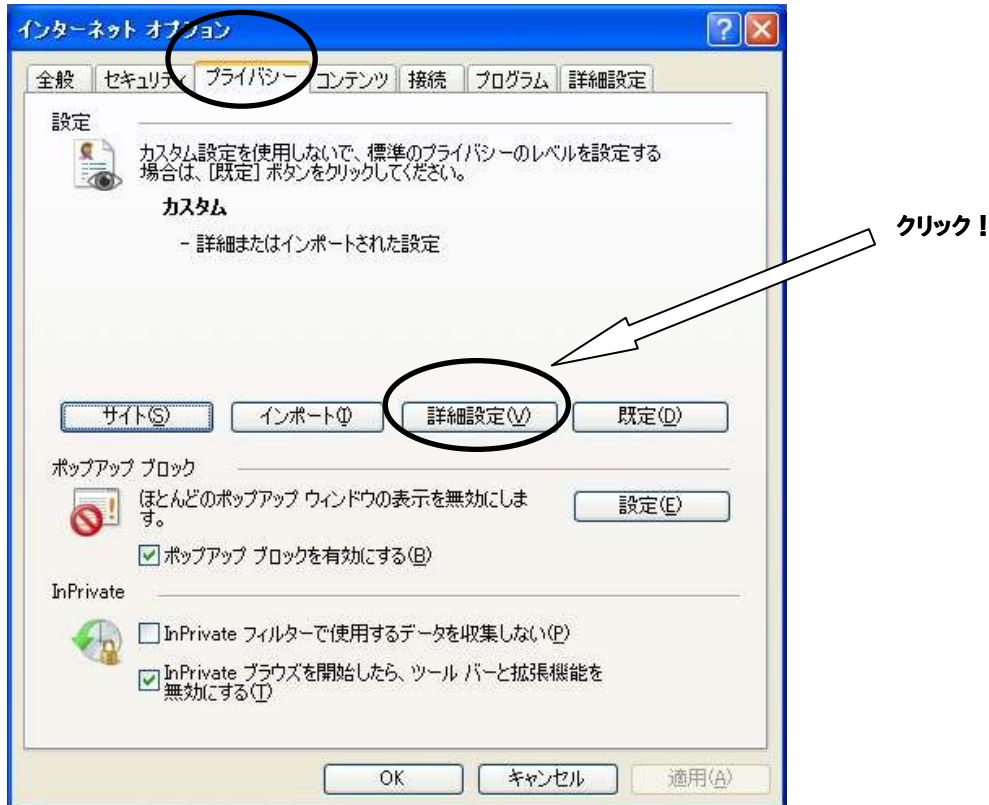
●スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行

→「有効にする」にチェックします。



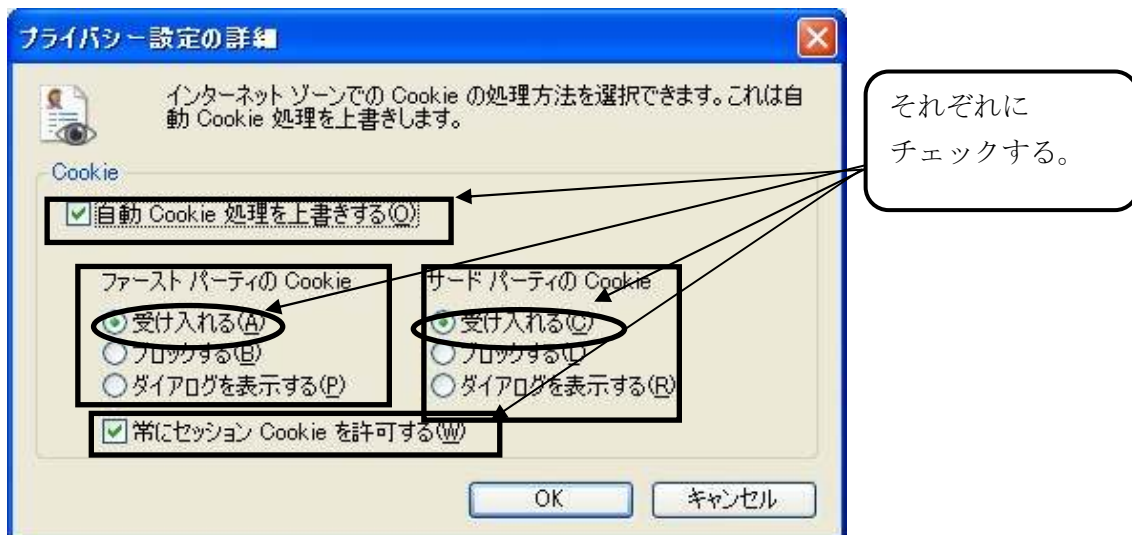
④Cookie の設定を行います。

1. <インターネットオプション>の [プライバシー] タブを選択し、『詳細設定』ボタンをクリックします。

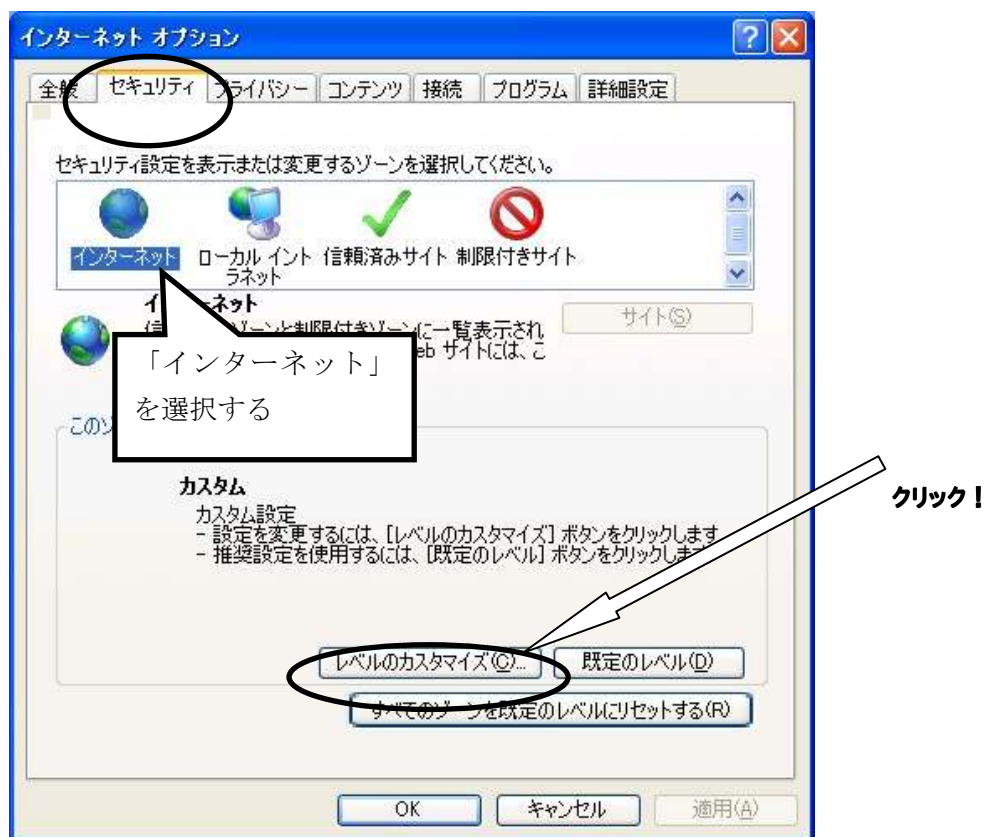


2. <プライバシー設定の詳細>画面で以下の設定を行い、『OK』ボタンをクリックします。

- 「自動 Cookie 処理を上書きする」→チェックします。
- ファーストパーティの Cookie →「受け入れる」にチェックします。
- サードパーティの Cookie →「受け入れる」にチェックします。
- 「常にセッション Cookie を許可する」→チェックします。

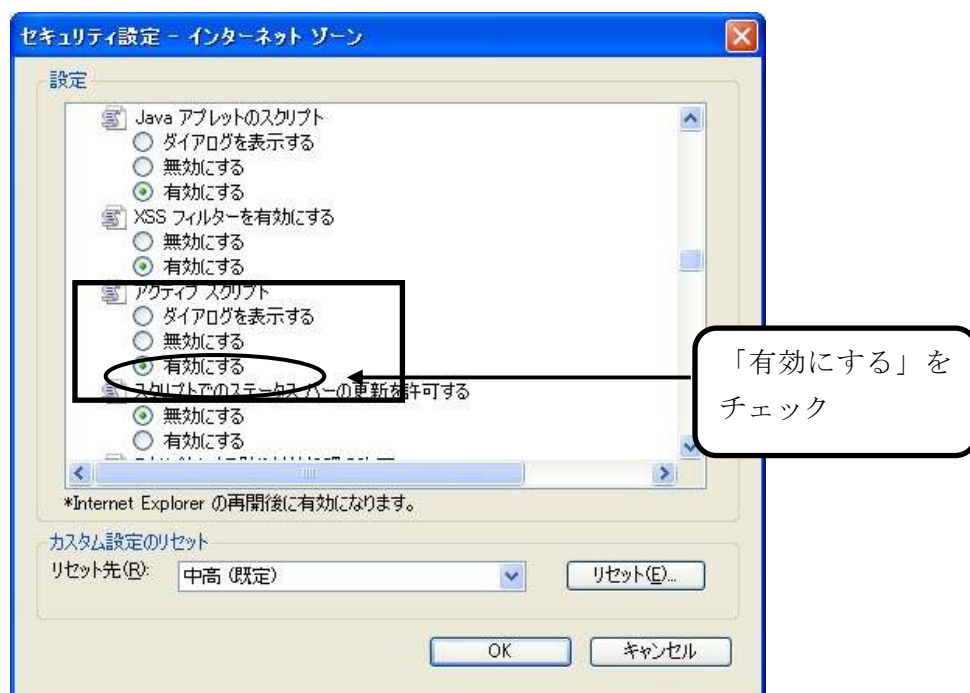


- ⑤<インターネットオプション>画面に戻ったら、[セキュリティ] タブを選択します。
「インターネット」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックして下さい。



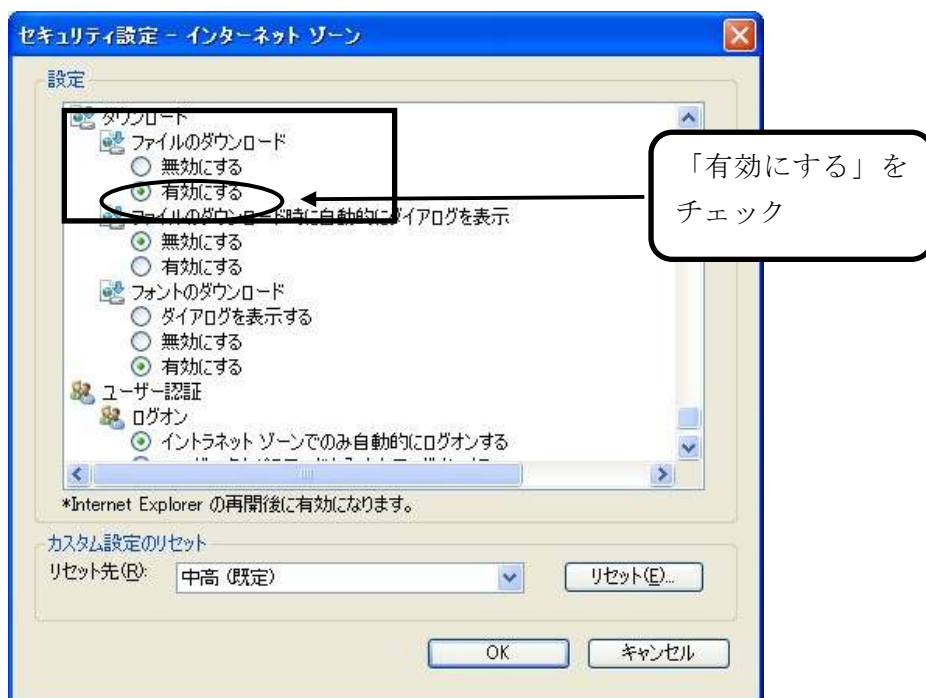
●アクティブスクリプト

→「有効にする」にチェックします。

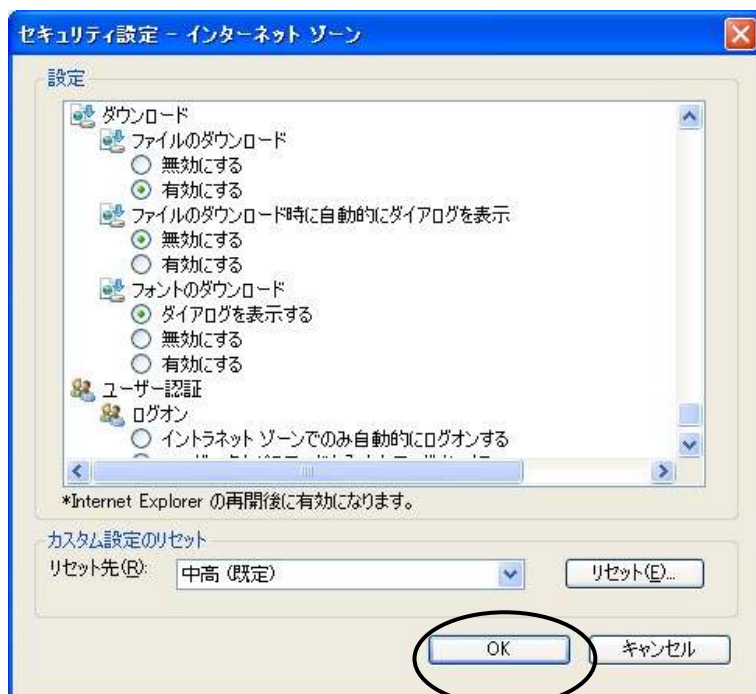


●ファイルのダウンロード

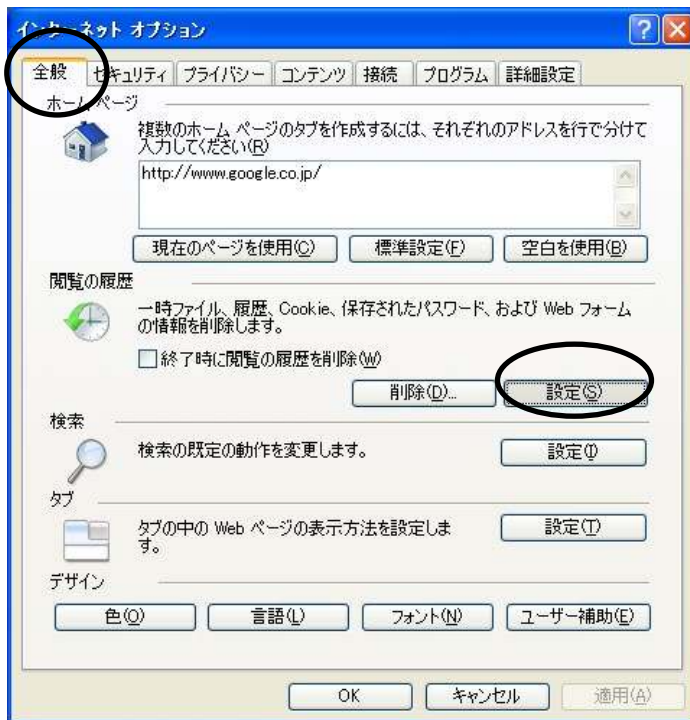
→「有効にする」にチェックします。



⑥『OK』ボタンをクリックします。



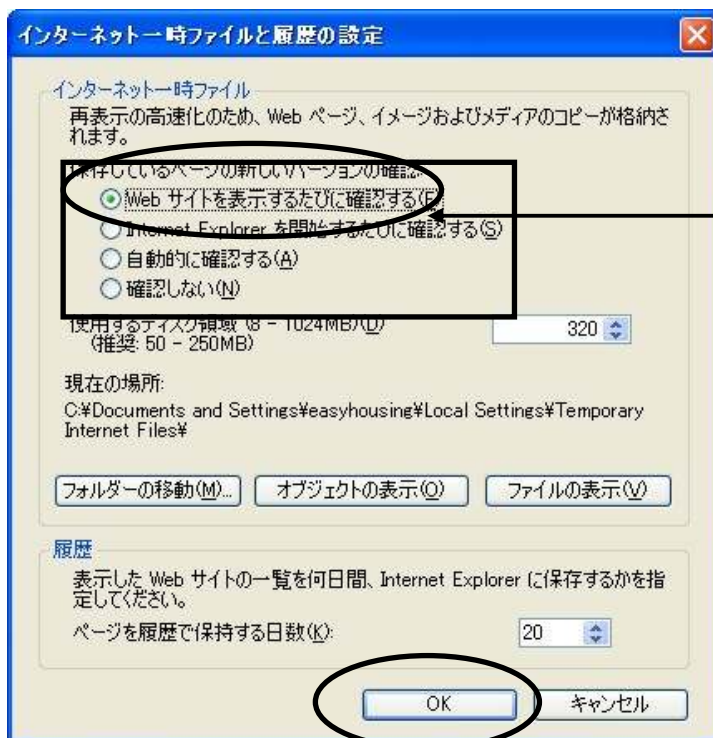
- ⑦<インターネットオプション>画面で「全般」タブを選択し、『設定』ボタンをクリックしてください。



- ⑧「インターネット一時ファイルと履歴の設定」画面が表示されます。

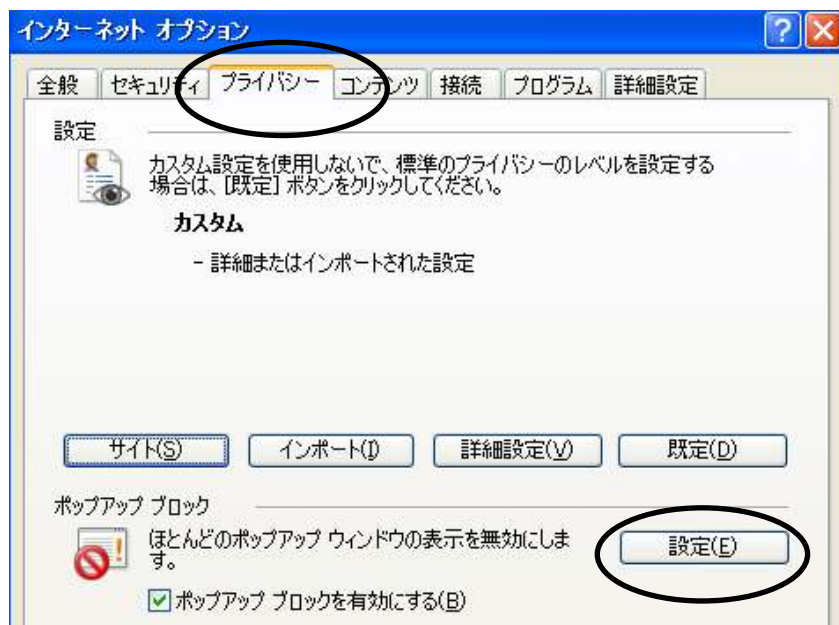
●保存しているページの新しいバージョンの確認

「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェックし、『OK』ボタンをクリックします。

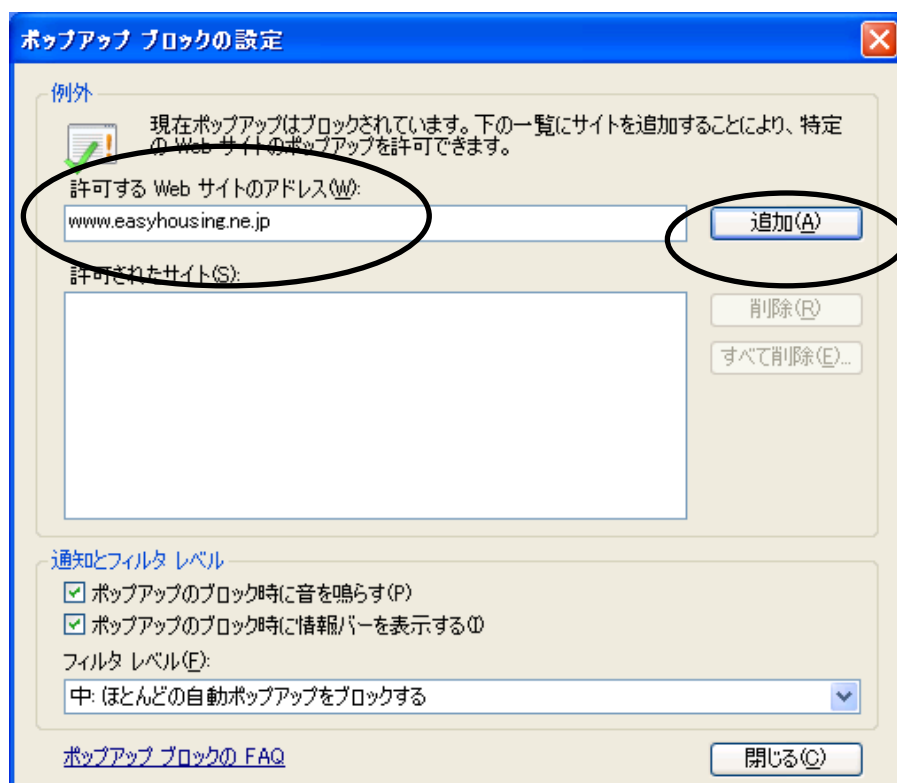


「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェック

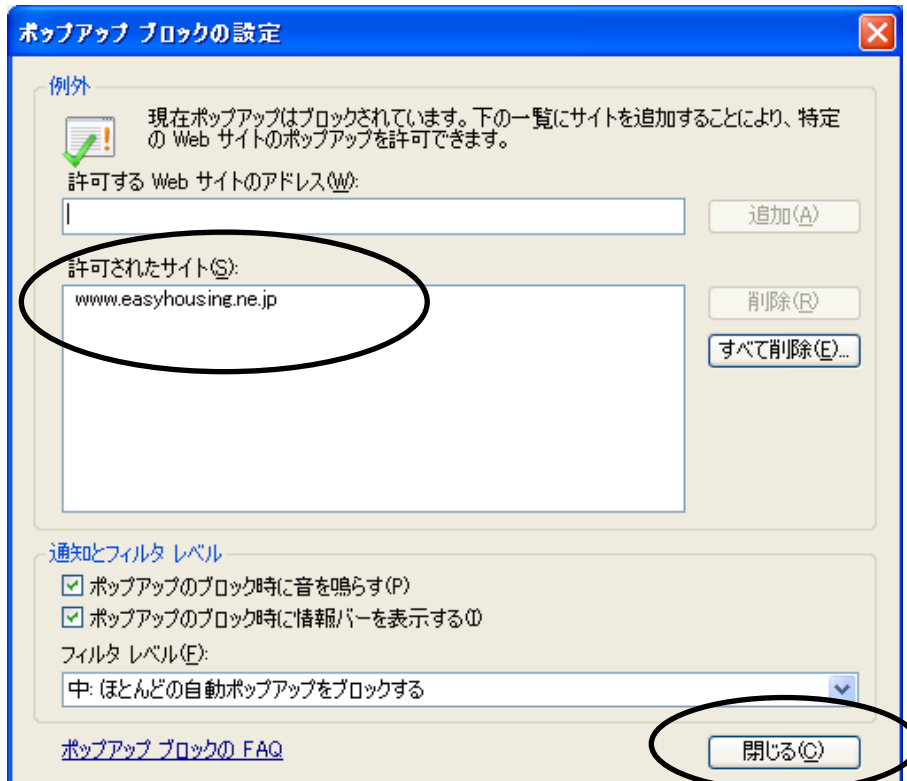
- ⑨<インターネットオプション>画面で「プライバシー」タブを選択し、『設定』ボタンをクリックしてください。



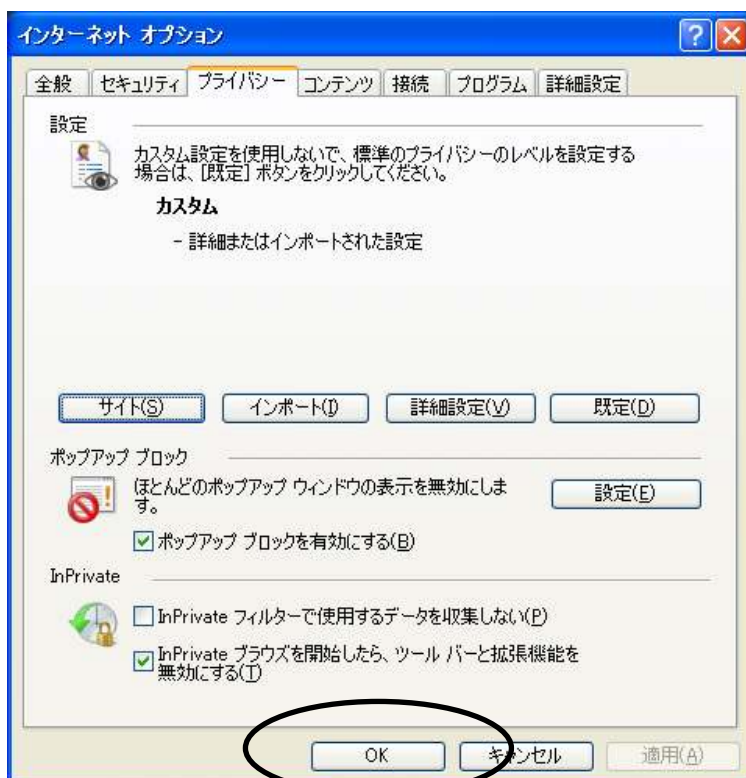
- ⑩ポップアップブロックの設定画面が表示されるので、ここで「許可する WEB サイトのアドレス」に「www.easyhousing.ne.jp」と入力し追加ボタンを押下してください。



- ⑪ 「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、「閉じる」ボタンを押下してください。



- ⑫ <インターネットオプション>画面に戻ったら、『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定は終了です。



5 必要ソフトウェアのセットアップ

インストール作業を開始する前に、インストール操作での留意点は以下の通りです。

- (1) すべてのアプリケーションを終了してください
- (2) インストール中にリセットボタンや電源スイッチを押さないでください
- (3) 必ず、インストールプログラムを使用してインストールして下さい。

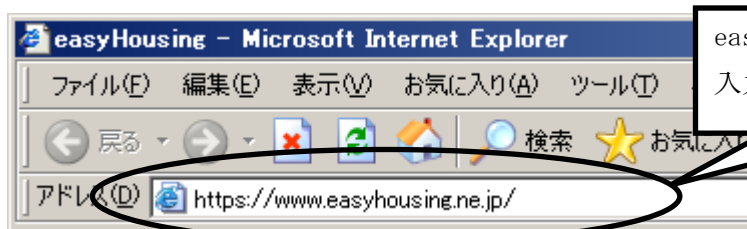
本書の手順以外でインストールした場合、動作の保証はできません。

5.1 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール

インストール手順

◆easyHousing 電子署名ライブラリのインストール手順を説明します。

- ①インターネットエクスプローラを立ち上げアドレスバーに easyHousing のURLを入力します。



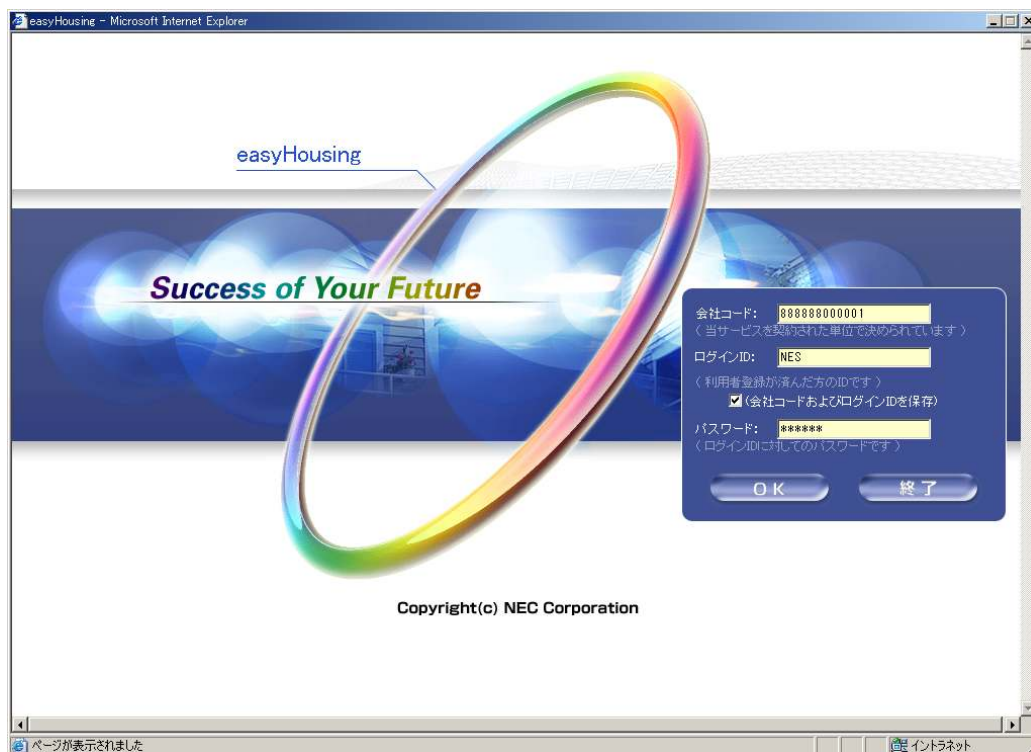
easyHousing のアドレスを入力します。

- ② Enter キーを押下するとお知らせ画面が表示され、15 秒経過するとログイン画面が表示されます。

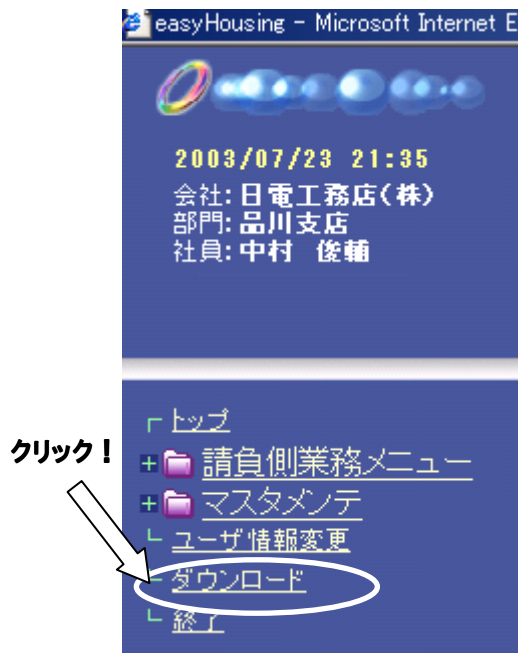
※お知らせ画面は閉じないで下さい

ログイン画面では「企業管理コード（12桁）」と「ユーザーID」「パスワード」を入力することにより認証を行います。

企業コード、ログインID、パスワードを入力し、ログインします。



③メニューから【ダウンロード】を選んでください。



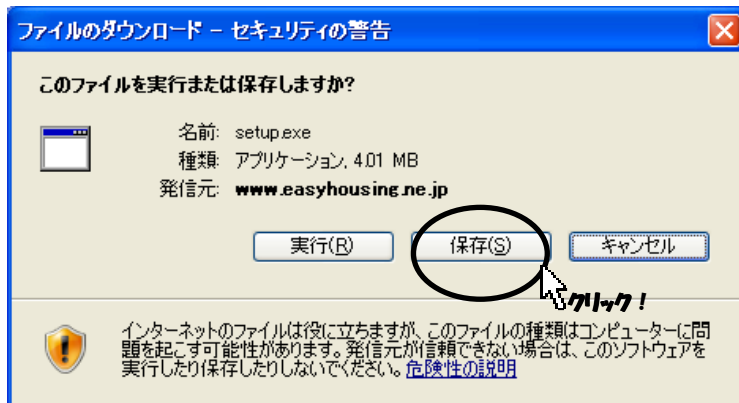
④＜ダウンロード＞画面が表示されます。

「電子署名ライブラリセットアップファイル」右の「download」という文字をクリックします。



⑤<ファイルのダウンロード>画面が表示されます。

『保存』ボタンをクリックしてください。

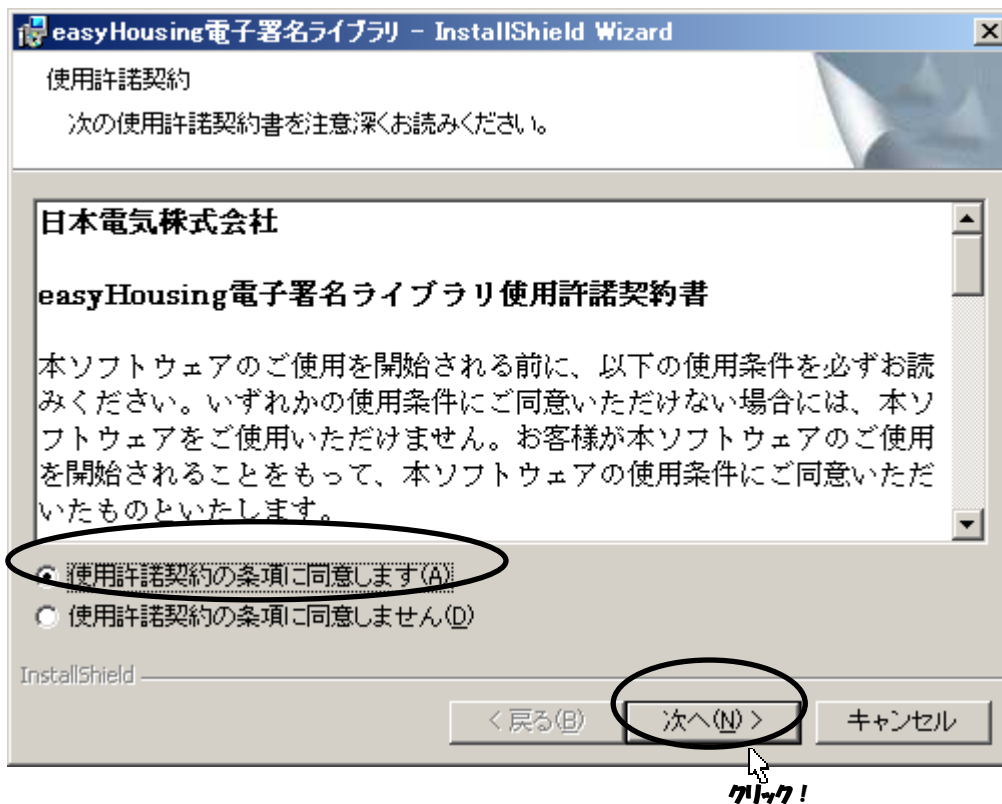


⑥<名前を付けて保存>画面が表示されます。任意のフォルダへ保存してください。



⑦保存したファイル「setup.exe」をダブルクリックし、セットアップを開始します。

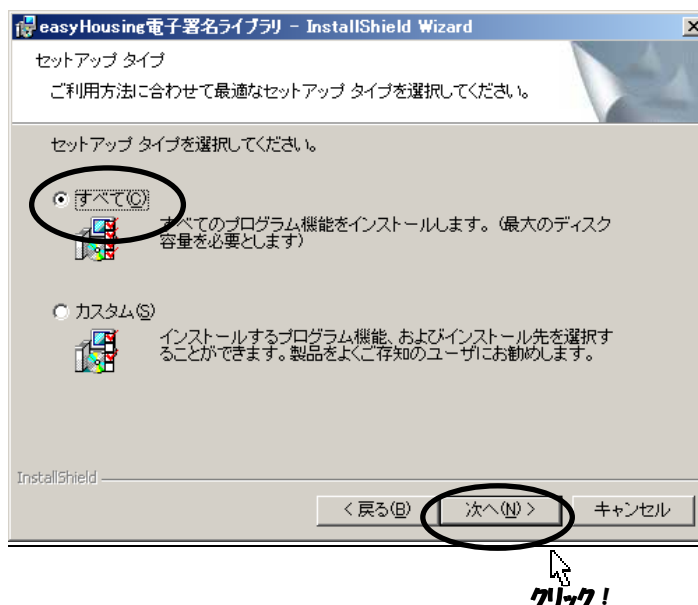
⑧<使用許諾契約>の画面が表示されたら、内容をご確認のうえ、
「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



⑨<セットアップタイプ>の画面が表示されます。

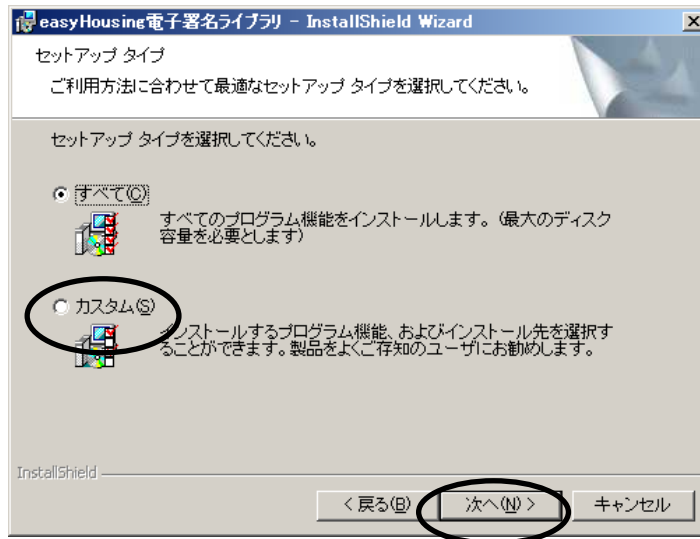
セットアップタイプ「すべて」（通常）か、「カスタム」を選択したら『次へ』ボタンをクリックします。

- 通常は「すべて」を選択します。その場合インストール先はデフォルトで
“C:\¥Program Files¥NEC¥jasp” となります。
⇒ 「すべて」を選択した場合、手順⑩⑪⑫をとばして⑬へ進みます。



手順⑬へ進んでください。

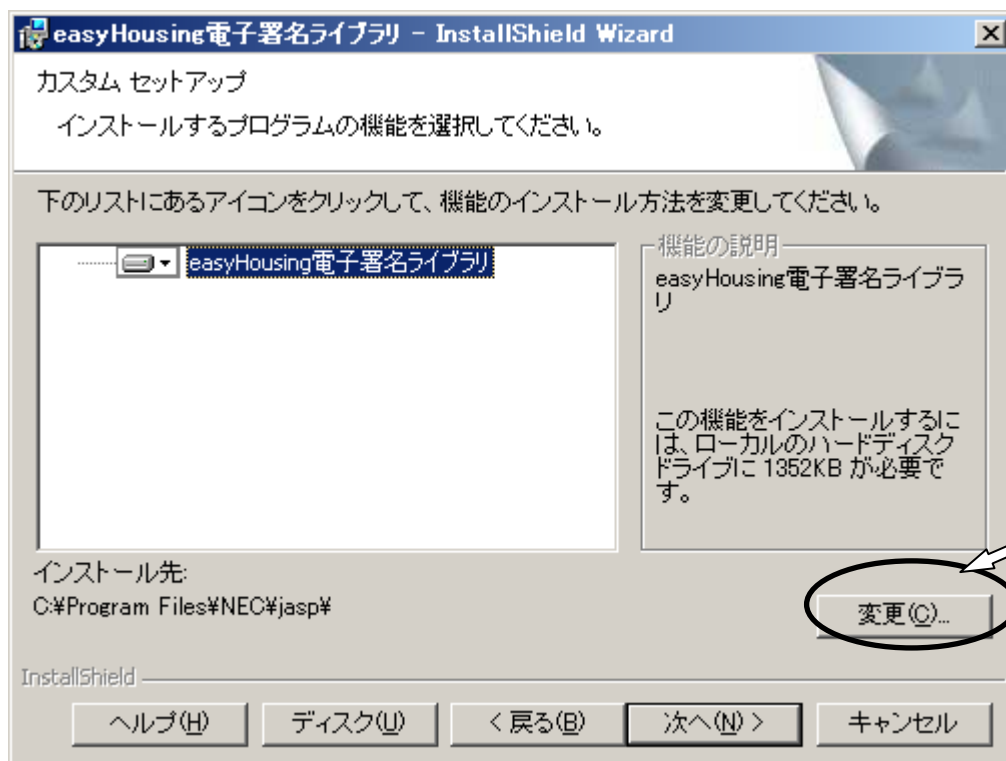
- 「カスタム」を選択した場合、インストール先のフォルダをデフォルト以外に指定することができます。



手順⑩へ進んでください。

クリック!

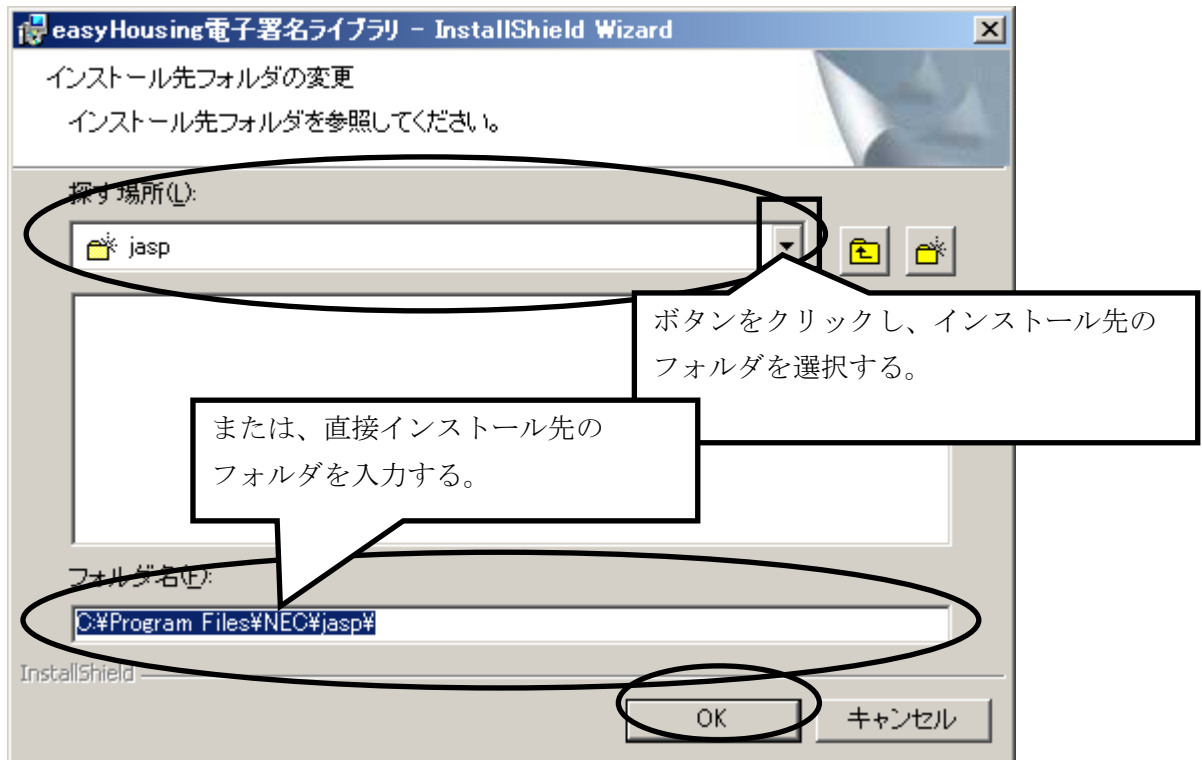
- ⑩＜カスタムセットアップ＞画面が表示されます。（手順⑨で「カスタム」を選択した場合）『変更』ボタンをクリックします。



クリック!

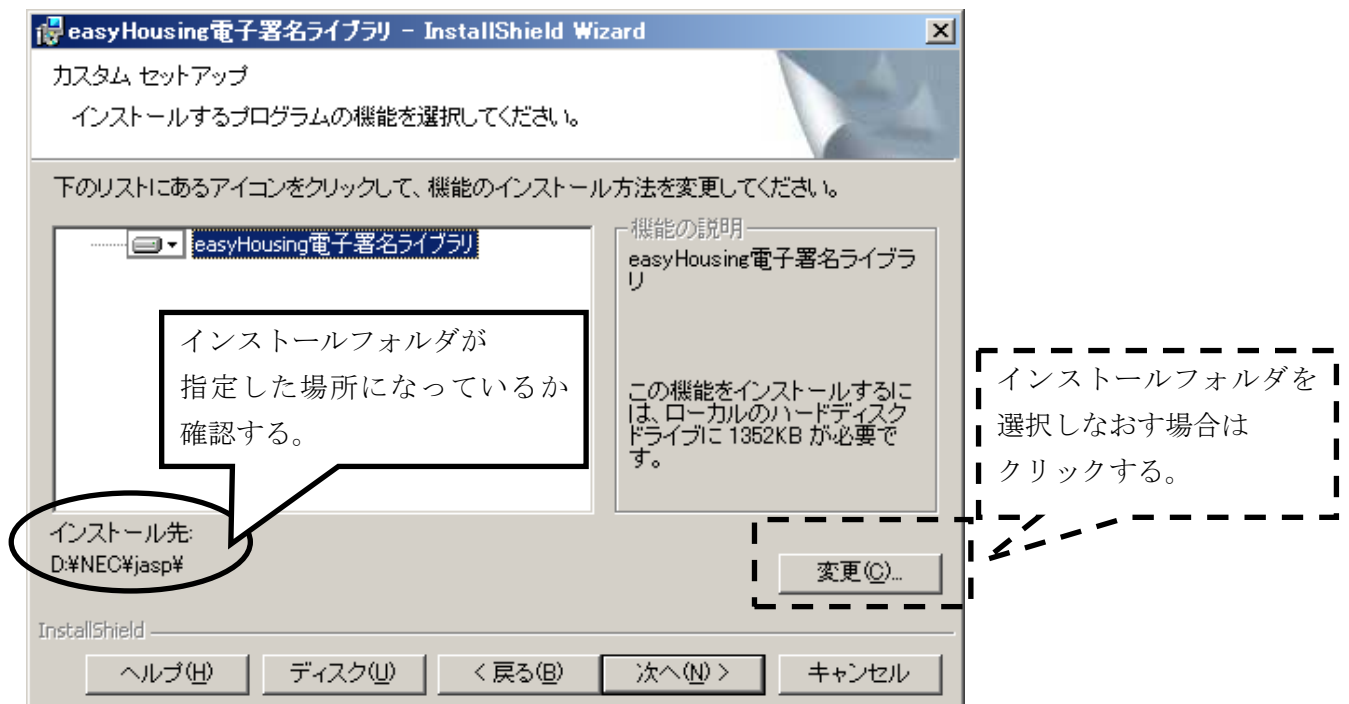
⑪<インストール先フォルダの変更>画面が表示されます。

「探す場所」プルダウンメニューからインストールフォルダを指定するか、または「フォルダ名」の枠内に直接インストールフォルダの場所を入力し『OK』ボタンをクリックします。



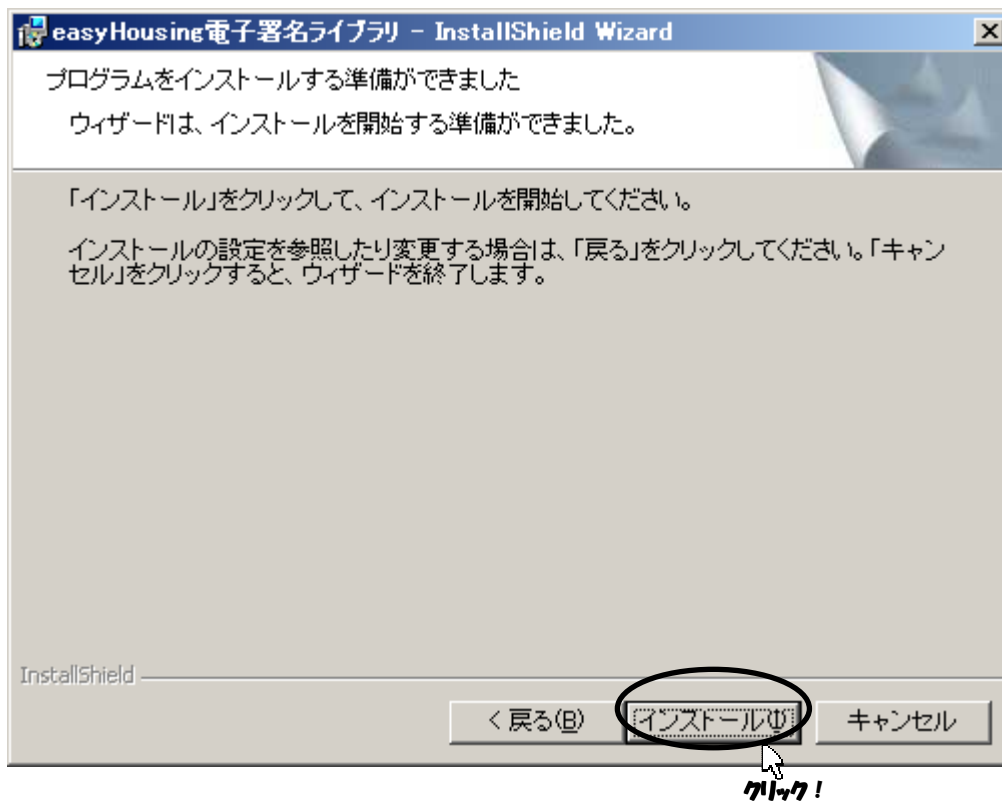
⑫<カスタムセットアップ>画面が表示されます。

「インストール先」が変更されていることを確認し、『次へ』ボタンをクリックします。再度、インストール先を変更する場合は『変更』ボタンをクリックし、手順⑤へ戻ります。



⑬<プログラムをインストールする準備ができました・・・>画面が表示されます。

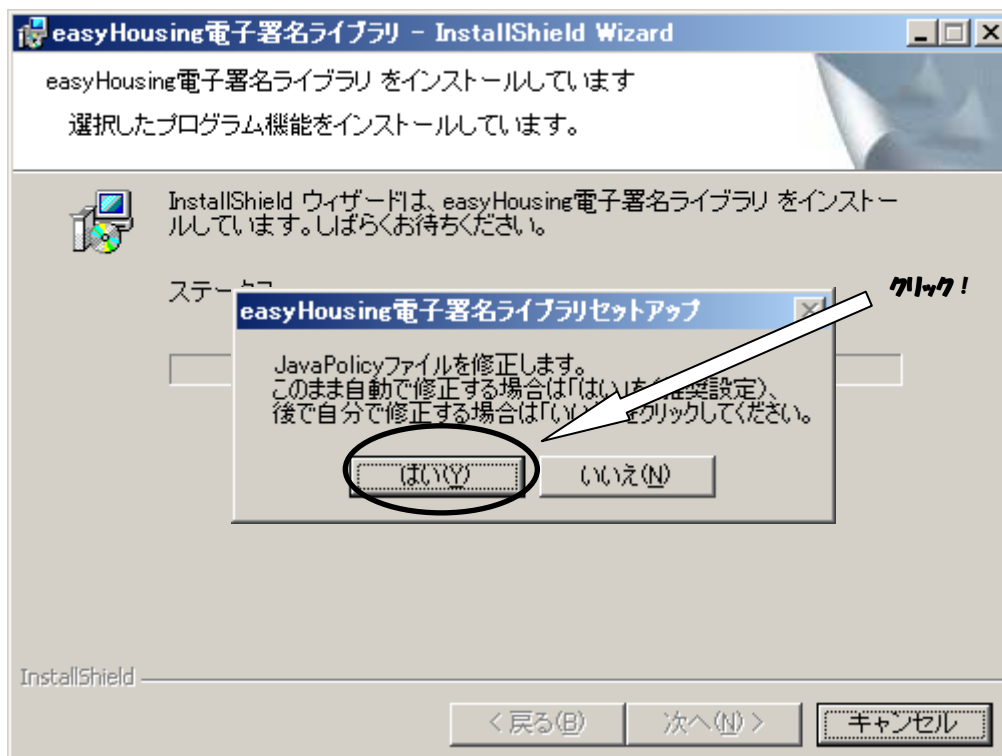
『インストール』ボタンをクリックし、インストールを開始します。



⑭インストール中に「JavaPolicy ファイルの修正確認」ダイアログが表示されます。

通常は『はい』ボタンをクリックし、修正を行います。

『いいえ』を選択した場合は、インストール後自分で修正します。



- 「JavaPolicy ファイルの修正確認」ダイアログで『いいえ』を選択しインストール後に「Javapolicy ファイル」を修正する場合は、以下の記述を追加します。

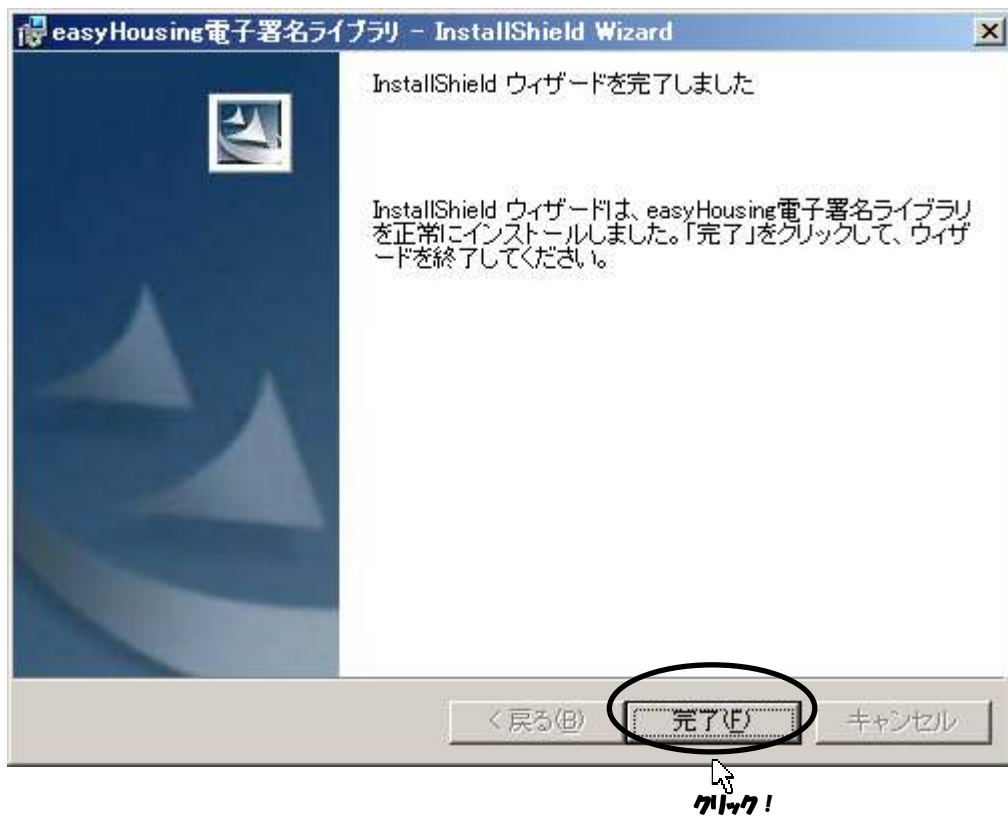
*JavaPolicy ファイルは以下の場所にあります。

Documents and Settings フォルダ内のユーザのフォルダ
(C:¥Documents and Settings¥(ユーザ名))

> 記述内容 <

```
grant codeBase "http://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar"
{
    permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "http://www.easyhousing.ne.jp/xsigner.jar" {
    permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "https://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar"
{
    permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "https://www.easyhousing.ne.jp/xsigner.jar" {
    permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
```

⑮<InstallShield ウィザードを完了しました>画面が表示されたら、『完了』ボタンをクリックし、インストール作業は終了です。



5.2 JRE のインストール

◆JRE のインストール手順を説明します。

このマニュアルでは、JRE1.6 の場合について説明致します。

※:サイトの更新等により、ダウンロード時のファイル名、バージョン等が画像と異なる場合があります。

①JRE をダウンロードします。

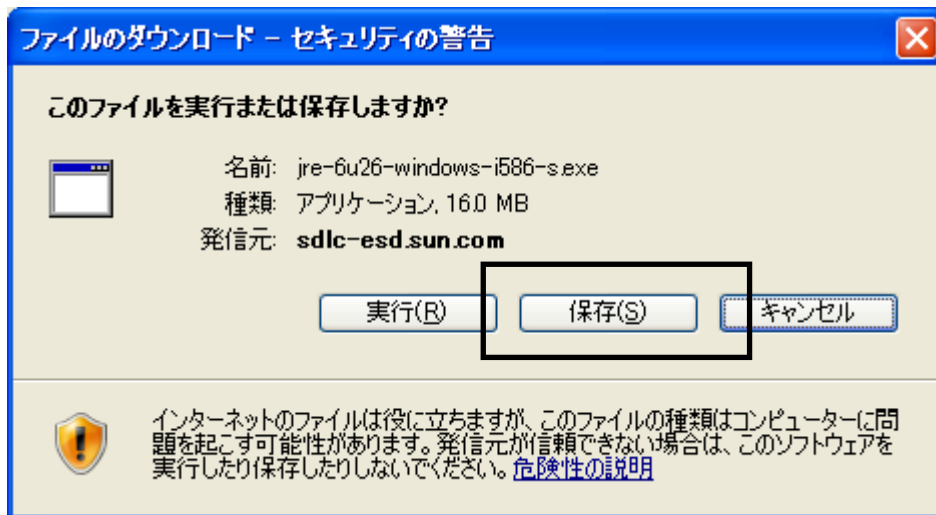
以下の URL にアクセスします。

<http://www.java.com/ja/download/manual.jsp>

『Windows 7/XP オフライン』 をクリックします。



『保存』を選択し、任意の場所に保存します。



※ダウンロードするファイルは、ダウンロードを行う時点での最新バージョンとなるため、ファイル名が上記画像と異なる場合があります。

②インターネットエクスプローラなどすべてのアプリケーションを閉じます。

JRE のインストール手順は以下を参照してください。

★注意★

インターネットエクスプローラを起動したままインストールした場合、再起動させるまで **JAVA** のインストールが有効になりません。

5.2.1 JRE1.6 のインストール手順

①保存したファイルのアイコンをダブルクリックします。

<セキュリティの警告>画面が表示されます。

『実行』ボタンをクリックします。



②<Java のセットアップ>画面が表示されます。

ライセンス契約を読み終えたら、「インストール」ボタンをクリックして、次に進みます。



③<セットアップ - 進捗>画面が表示されます。



④<セットアップ - 完了>画面が表示されます。

『閉じる』ボタンをクリックします。



5.3 Adobe Reader のインストール

以下の手順では、Adobe Reader9 ※1 をダウンロードする手順について説明します。

※1:本書では、例としてバージョン 9 を使用しますが、
Adobe Reader のバージョンは 4 以上なら動作致します。

※2:サイトの更新等により、ダウンロード時のファイル名、バージョン等が
画像と異なる場合があります。

①以下の URL にアクセスします。

http://kb2.adobe.com/jp/cps/895/cpsid_89559.html



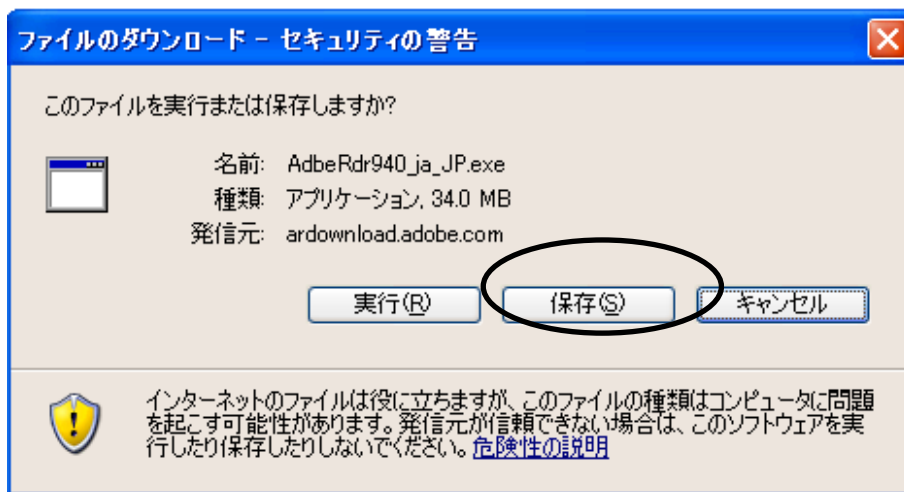
- ② 「Adobe Reader 9 インストーラー」のリンクをクリックします。

Windows 版 Adobe Reader 9

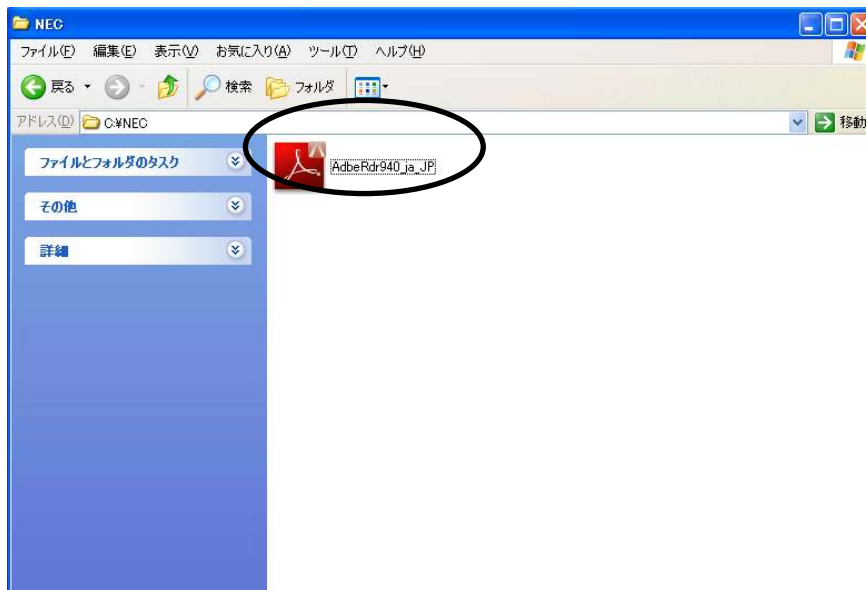
1. 以下のリンクをクリックし、ファイルをデスクトップなどの分かりやすい場所に保存します。

Adobe Reader 9 インストーラー

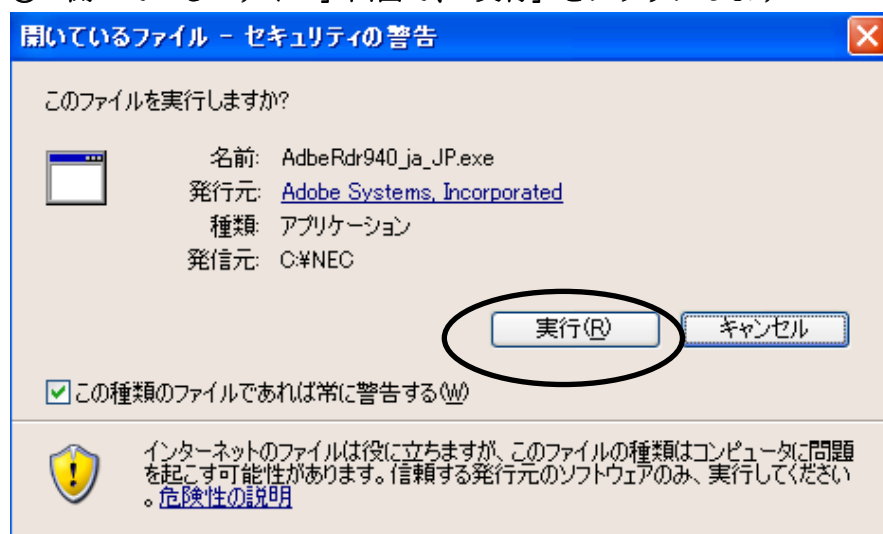
- ③ 「ファイルのダウンロード」画面で「保存」をクリックし、任意の場所に保存します。



- ④ 保存したファイルのアイコンをダブルクリックします。



⑤ 「開いているファイル」画面で、「実行」をクリックします



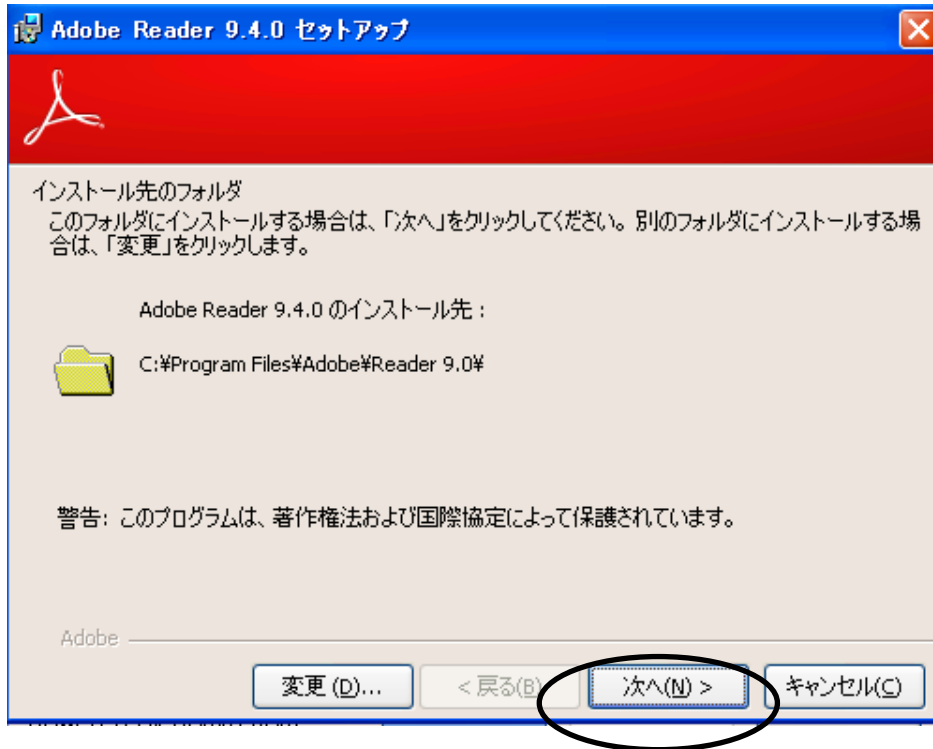
⑥ 進捗が 100%になるのを待ちます。



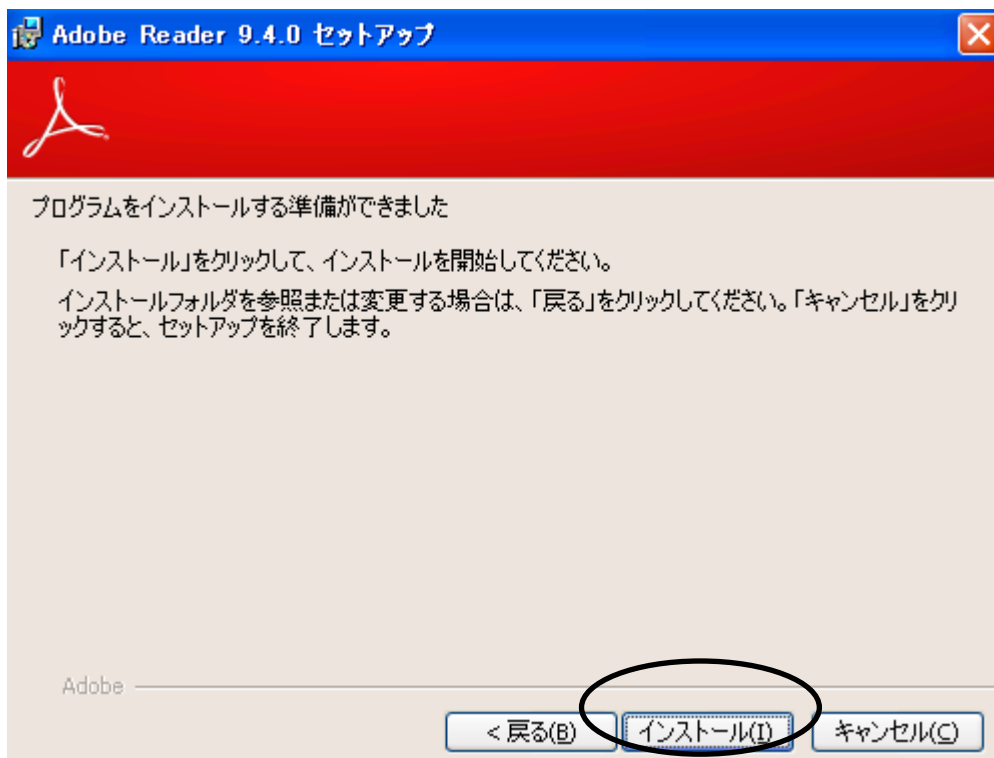
⑦「インストール先のフォルダ」画面が表示されます。

この説明ではインストール先の変更はせず、そのまま「次へ」をクリックします。

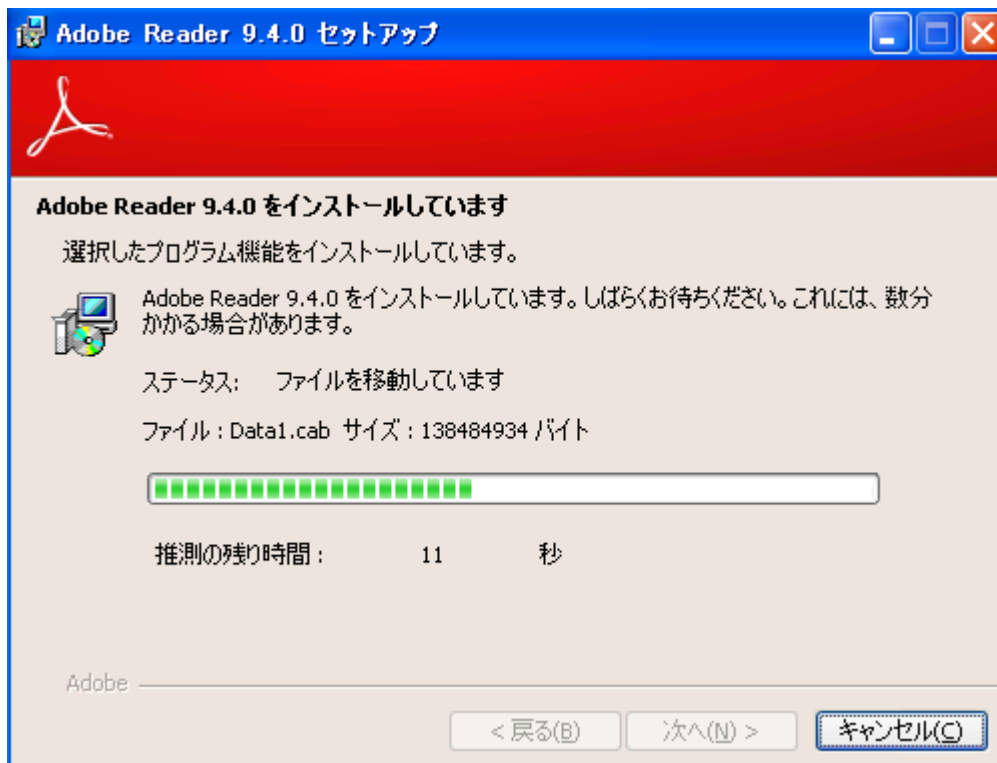
※必要に応じて「変更」ボタンでインストール先を指定することもできます。



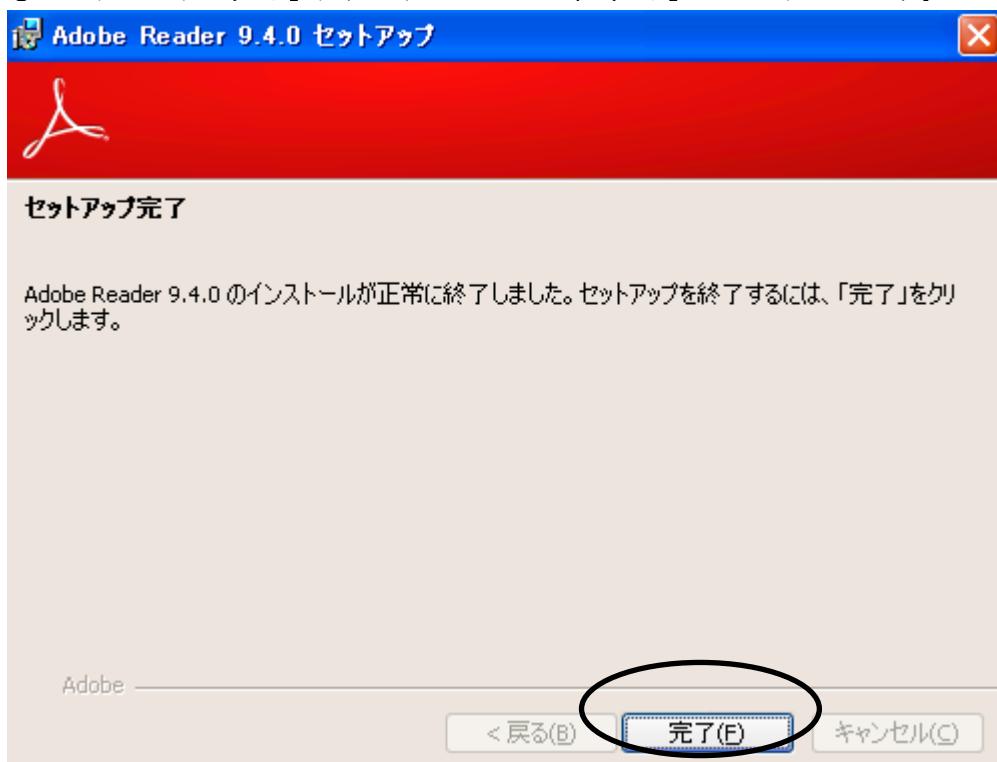
⑧「プログラムをインストールする準備ができました」画面が表示されたら、「インストール」をクリックします。



⑨セットアップが完了するのを待ちます。



⑩「セットアップ完了」画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



以上で、本サービス利用にあたっての環境設定はすべて終了です。

環境設定マニュアル WindowsXP 編

2011 年 08 月 29 日 第 1 版

製作／日本電気株式会社

- ※ Microsoft[®]、Windows[®]、Microsoft[®] Internet Explorer、は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。